和 歌 山 の 水 産

令和7年

和　歌　山　県

農林水産部　水産局

本県水産業のあらまし

和歌山県は、我が国最大の半島である紀伊半島の西部に位置し、約６５１ｋｍに及ぶリアス式海岸状の地形を有し、温暖な気候を利用して、水産業のほか農林業など一次産業を主体として栄えた地域です。

本県の海域は内海性の瀬戸内海と外洋性の太平洋に二分され、それぞれの海域特性に応じて各種漁業が営まれています。 瀬戸内海海域では、たちうおやえび類などを対象とした小型底びき網漁業、しらすやいか類を対象とした機船船びき網漁業のほか、まだいやあじ類、さば類を対象とした一本釣漁業等が営まれています。一方、太平洋海域では、本州最南端の潮岬沖合を流れる黒潮本流の離接岸に強い影響を受け、かつおやまぐろ類を対象としたひき縄釣漁業、沿岸小型かつお竿釣漁業、はえ縄漁業、いさきやまだい、ぶり類等を対象とした一本釣漁業のほか、あじ類やさば類を対象としたまき網漁業、定置網漁業、棒受網漁業、いせえびや磯魚を対象とした刺し網漁業等多様な漁業が営まれています。

内水面においては紀の川から熊野川まで豊かな清流に恵まれ、あゆやあまご等を対象とした遊漁が盛んにおこなわれており、毎年県内外から多くの釣客が訪れています。また、紀の川、有田川、日高川及び富田川周辺地区では、これらの清流の伏流水を利用してあゆ等の養殖業が営まれています。

本県においては、令和８年度を目標とする「和歌山県長期総合計画」を平成２９年度に策定し、水産関係では「時代の変化に対応できる収益性の高い水産業」の実現に向け、各種施策を推進しています。

具体的には、重点施策として、ＩＣＴ等を活用した最新技術の導入により、生産性の向上等に取り組む漁業者を支援する「スマート水産業推進事業」、漁業の新規担い手の確保・育成を支援する「次代につなぐ漁村づくり支援事業」を推進するとともに、複合経営に取り組む漁業者グループの支援等による「収益性の向上に向けた経営構造改革」、公的規制と漁業者による自主的な取組の双方を組み合わせた資源管理やひらめ、あわび類等の種苗放流、藻場回復等の沿岸漁場の再生等による「資源管理対策の推進」に取り組んでいます。

小誌は本県の水産業の現状を紹介したもので、水産関係者をはじめ各方面の方々にご活用頂ければ幸いに存じます。

[資料]
令和5年漁業・養殖業生産統計年報
2023漁業センサス
農林水産部水産局業務資料
県土整備部港湾空港局港湾漁港整備課業務資料

[表中に使用した符号]
－は、事実のないもの
χは、秘密保護のため統計数値を公表しないもの
…は、事実不詳又は調査を欠くもの

表紙写真　浮漁礁付近で操業する漁船

目　　次

Ⅰ　和歌山県水産業の概要
　１　和歌山県漁業の全国に占める位置 ―― 1
　（１）漁業生産構造 ―― 1
　（２）生産量・産出額の占める割合 ―― 1
　（３）生産量・産出額の順位 ―― 2
　２　漁業生産構造 ―― 3
　（１）漁業経営体 ―― 4
　（２）漁業世帯・漁業就業者 ―― 5
　（３）漁船 ―― 6
　（４）漁港 ―― 6
　（５）漁業権免許状況 ―― 6
　（６）漁業許可状況 ―― 7
　３　漁業生産 ―― 9
　（１）漁業・養殖業部門別生産量 ―― 10
　（２）主要海面漁業・養殖業種類別生産量 ―― 10
　（３）海面漁業魚種別漁獲量 ―― 11
　（４）海面養殖業収獲量 ―― 16
　（５）内水面漁業・養殖業生産量 ―― 17
　（６）漁業産出額 ―― 18
　４　水産加工 ―― 22

Ⅱ　漁業振興施策 ―― 25
　（１）磯根漁場再生事業 ―― 26
　（２）水産基盤整備事業(漁場整備) ―― 26
　（３）水産基盤整備事業等（漁港整備） ―― 28
　（４）栽培漁業推進対策事業 ―― 29
　（５）内水面漁業振興対策事業 ―― 30
　（６）金融対策事業 ―― 31
　（７）プレミア和歌山認定品 ―― 32
　（８）魚食普及・漁業体験交流活動 ―― 33

Ⅲ　組織等 ―― 34
　（１）和歌山県水産行政機構 ―― 34
　（２）水産関係予算 ―― 35
　（３）水産団体 ―― 36

Ⅰ　和歌山県水産業の概要

1　和歌山県漁業の全国に占める位置（令和５年）

海面及び内水面漁業・養殖業の生産量は、前年に比べ2,881トン(15.1%)減少して16,171トンになり、全国34位であった。魚種別漁獲量で全国的に上位を占めている種類は、いせえびが101トンとなり全国の9.3%を占め3位、たちうおが311トンとなり全国の5.7%を占め5位、いさきが161トンで全国の5.0%を占め7位、びんながが1,283トンで全国の3.4%を占め8位、しらすが1,598トンで全国の3.2%を占め8位、また、さわら類が319トンで全国の3.0%を占め9位になっている。また、海産ほ乳類は89トンと全国の42.4%を占め1位となっている。養殖業の生産量では、くろまぐろが1,041トンで全国の6.4%を占め6位、まだいが1,849トンで全国の2.7%を占め6位、しまあじが45トンで全国の1.0%を占め8位であった。また、内水面養殖あゆは599トンで全国の17.7%を占め3位であった。

海面漁業の産出額は12億4,600万円(17.3%)増加して84億4,600万円で全国26位、海面養殖業の産出額は63億3,400万円で全国19位であった。海面漁業・養殖業の合計の産出額は147億8,000万円であり、全国28位であった。

(1)　漁業生産構造

項　　目	単　位	和　歌　山　県　(A)	全　国　(B)	(A)／(B)　%
漁　業　経　営　体	経営体	1,279	65,662	1.9
漁　業　就　業　者　数	人	1,896	121,389	1.6
自営漁業就業者数	人	1,286	76,516	1.7
漁業雇われ就業者数	人	610	44,873	1.4
使　用　漁　船　隻　数	隻	1,943	109,283	1.8

＊ 2023漁業センサスより

(2)　生産量・産出額の占める割合

（生産量：ｔ　産出額：百万円）

項　　目			和　歌　山　県　(A)	全　国　(B)	(A)／(B)　%
生　産　量	海　面	漁　業	12,501	2,926,411	0.4
		養殖業	3,046	851,509	0.4
		小計	15,547	3,777,920	0.4
	内水面	漁　業	8	21,567	0.04
		養殖業	616	30,341	2.0
		小計	624	51,908	1.2
	合　　計		16,171	3,829,828	0.4
産　出　額	海　面	漁　業	8,446	951,040	0.9
		養殖業	6,334	573,064	1.1
	合　　計		14,780	1,524,104	1.0

＊ 令和5年漁業・養殖業生産統計(令和7年5月現在)より

＊ 捕鯨業を除く

(3)　生産量・産出額の順位

令和５年　漁業総生産量および海面漁業産出額の全国順位

（生産量：ｔ　産出額：百万円）

項目			順位 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
総生産量	海面	合計	北海道	長崎	宮城	茨城	静岡	愛媛	青森	広島	島根	鳥取	33 位 和歌山
			957,063	315,422	269,363	259,496	147,353	136,571	120,259	111,088	102,795	102,302	15,547
		漁業	北海道	長崎	茨城	宮城	静岡	島根	鳥取	宮崎	千葉	愛媛	30 位 和歌山
			842,704	292,880	259,496	180,369	144,710	102,252	100,501	82,611	79,158	74,096	12,501
		養殖業	北海道	広島	宮城	愛媛	兵庫	青森	熊本	鹿児島	佐賀	岩手	23 位 和歌山
			114,359	92,134	88,994	62,475	61,887	58,024	47,864	45,127	38,442	28,844	3,046
	内水面	漁業	北海道	島根	青森	茨城	岐阜	栃木	鳥取	新潟	三重	岡山	30 位 和歌山
			8,277	4,643	2,799	2,317	346	296	266	217	185	179	8
		養殖業	鹿児島	愛知	宮崎	静岡	長野	岐阜	福島	山梨	茨城	栃木	11 位 和歌山
			7,966	4,763	3,583	3,527	1,259	1,241	1,055	962	758	672	616
産出額	海面	合計	北海道	長崎	愛媛	宮城	鹿児島	高知	兵庫	静岡	青森	三重	28 位 和歌山
			233,586	123,813	108,574	88,766	76,782	61,935	60,881	54,018	50,288	43,675	14,780
		漁業	北海道	長崎	宮城	静岡	青森	高知	岩手	兵庫	宮崎	愛媛	26 位 和歌山
			239,620	70,943	58,454	51,064	34,295	33,564	31,207	30,928	25,769	23,698	8,446
		養殖業	愛媛	鹿児島	長崎	北海道	熊本	宮城	兵庫	高知	佐賀	大分	19 位 和歌山
			84,881	56,634	52,870	43,966	38,115	30,312	29,953	28,371	24,946	23,795	6,334

注：生産量のうち海面養殖業及び合計については山形県・茨城県・東京都が、内水面漁業については滋賀県・兵庫県が、内水面養殖業については京都府・大阪府が秘密保護のため順位に含まれていない。また、生産額のうち海面漁業及び海面養殖業については山形県・茨城県・東京都が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：生産量・産出額は共に都道府県の積み上げ値であり、捕鯨業は除く。

令和５年　全国10位以内に入る主な漁業種類

（単位：ｔ）

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
沿岸かつお一本釣		高知	三重	和歌山	鹿児島	宮崎	沖縄				
	18,595	13,283	1,635	770	585	561	357				
ひき縄釣		高知	和歌山	沖縄	長崎	三重	宮崎	鹿児島	兵庫	静岡	東京
	13,960	4,268	1,722	1,681	1,474	628	539	433	350	318	277

令和５年　全国10位以内に入る主な魚種

（単位：ｔ）

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
びんなが		宮崎	高知	静岡	三重	沖縄	宮城	鹿児島	**和歌山**	岩手	大分
	38,194	9,083	7,378	4,310	3,236	3,027	2,606	2,495	**1,283**	951	747
たちうお		千葉	長崎	熊本	神奈川	**和歌山**	大分	宮崎	愛媛	宮城	鹿児島
	5,420	1,695	518	485	318	**311**	281	259	246	238	189
いせえび		千葉	三重	**和歌山**	徳島	静岡	茨城	宮崎	高知	鹿児島	長崎
	1,090	262	148	**101**	90	82	73	63	57	51	48
しらす		兵庫	大阪	愛知	茨城	静岡	徳島	大分	愛媛	**和歌山**	広島
	50,303	15,851	5,299	4,712	4,361	2,902	2,881	2,171	1,939	**1,598**	1,441
むろあじ類		宮崎	長崎	高知	愛媛	鹿児島	鳥取	**和歌山**	兵庫	大分	島根
	20,010	6,461	3,438	1,843	1,793	1,722	1,104	**547**	407	400	368
いさき		長崎	千葉	島根	福岡	三重	山口	**和歌山**	愛媛	鹿児島	大分
	3,194	1,123	238	221	219	163	163	**161**	125	121	118
さわら類		福井	京都	石川	島根	福岡	山口	長崎	兵庫	**和歌山**	香川
	10,730	1,429	1,266	1,243	693	636	482	408	407	**319**	319
海産ほ乳類		**和歌山**	宮城	石川	岩手	宮崎	高知	富山	北海道	長崎	三重
	210	**89**	30	24	19	9	7	7	5	5	4
養殖くろまぐろ		長崎	高知	鹿児島	三重	愛媛	**和歌山**	大分			
	16,200	6,253	2,084	1,848	1,511	1,487	**1,041**	610			
養殖しまあじ		愛媛	熊本	高知	大分	長崎	三重	宮崎	**和歌山**	静岡	鹿児島
	4,710	2,524	736	398	353	254	132	78	**45**	17	7
養殖まだい		愛媛	熊本	高知	三重	長崎	**和歌山**	静岡	宮崎	鹿児島	大分
	67,257	37,893	9,386	7,775	3,642	1,882	**1,849**	1,232	1,170	1,158	347
内水面養殖あゆ		岐阜	愛知	**和歌山**	栃木	滋賀	徳島	宮崎	静岡	大分	千葉
	3,385	900	833	**599**	276	206	113	101	64	62	38
あゆ稚魚販売量		滋賀	栃木	宮崎	山形	山口	**和歌山**	徳島	神奈川	秋田	群馬
	99,034	24,108	8,977	6,010	4,035	3,838	**3,315**	2,734	1,750	1,662	1,595

注：養殖くろまぐろについては、京都府・島根県・山口県・熊本県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：養殖まだいについては、千葉県・東京都・京都府・大阪府・兵庫県・山口県・福岡県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：内水面養殖あゆについては、北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・群馬県・東京都・新潟県・富山県・長野県・兵庫県奈良県・島根県・岡山県・広島県・愛媛県・高知県・福岡県・鹿児島県が秘密保護のため順位に含まれていない。

２　漁業生産構造

(1)　漁業経営体

令和5年の海面漁業経営体数は1,279経営体で、前回調査(平成30年(2018年漁業センサス))に比べて、302経営体(19%)減少した。経営組織別では、個人経営体は1,243経営体、団体経営体は36経営体で、前回調査に比べそれぞれ19%、22%減少した。

主とする漁業種類では、「釣」は598経営体(構成比47%)で最も多く、次いで「刺し網」は244経営体(構成比19%)となっている。また、減少率では、まき網（44%減少して5経営体）、刺し網（37%減少して244経営体）などが顕著である。小型定置網では4経営体増加して15経営体となっている。

階層別では、動力漁船3トン未満階層が492経営体(構成比38%)、3～5トン階層が245経営体(構成比19%)であり、前回調査に比べ3トン未満階層が25%、3～5トン階層が18%減少した。

10年間（平成25年と令和5年)の対比では、全体で754経営体(37%)減少している。

(2)　漁業就業者

令和5年の漁業就業者数は1,896人で、前回調査に比べ506人(21%)減少した。男性は463人(20%)減少して1,830人になった。60歳以上の男性漁業就業者は327人(25%)減少して960人になり、男性漁業就業者に占める構成比率は平成13年の63%をピークに減少しているが、依然として半数以上の52%であり、漁業者の減少及び高齢化を顕著に示している。

10年間（平成25年と令和5年の対比）では、1,011人(35%)減少している。

(3)　漁　　船

登録動力漁船隻数は、漁業経営体数の減少に伴い、10年間(平成26年と令和6年の対比)に一本釣漁船912隻(28%)、刺し網207隻(35%)、敷網50隻(48%)、採介藻が26隻(21%)減少するなど、合計で1,444隻(28%)減少し、3,636隻になった。

令和5年末から令和6年末までの1年間では、一本釣86隻(4%)、刺し網が12隻(3%)減少するなど、全体として106隻(3%)減少している。

(4)　漁　　港

県内の漁業地区に94漁港があり、その内訳は第4種漁港2港、第3種漁港4港、第2種漁港11港、第1種漁港77港である。

(5)　漁業権免許状況

海面には地先共同漁業権42件、つきいそ漁業権86件の共同漁業権128件、定置漁業権10件、区画漁業権124件、合計262件の漁業権が免許されている。

内水面には主にあゆ、あまごの第五種共同漁業権が10河川水系で19件が免許されている。

(6)　漁業許可状況

ア　知事許可漁業

小型機船底びき網漁業161件、船びき網漁業199件、敷網漁業171件、固定式刺し網漁業570件、うなぎ稚魚漁業108件等合計1,610件の漁業許可がされており、瀬戸内海区では底びき網漁業、船びき網漁業が、太平洋区では刺し網漁業、敷網漁業が多い。

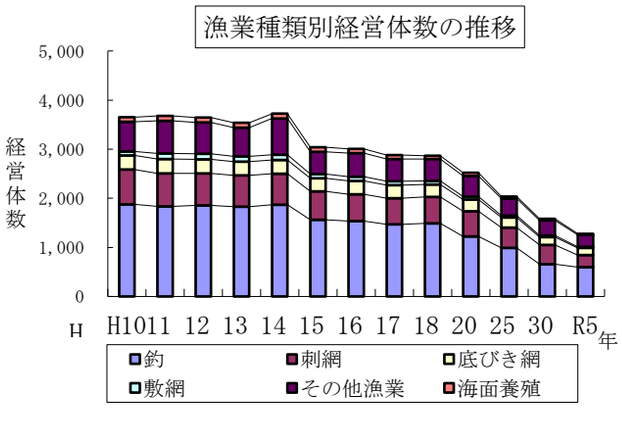
イ　大臣許可漁業

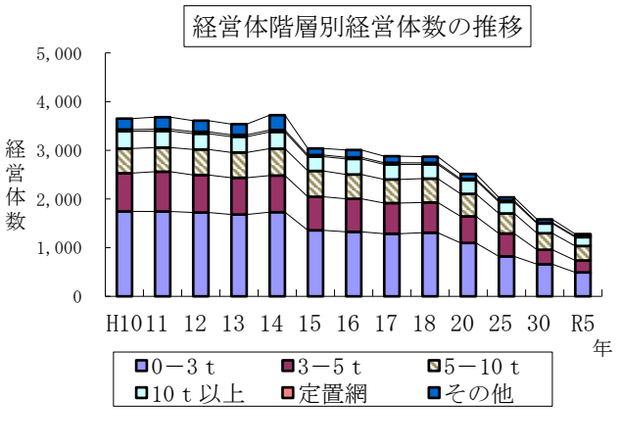
かつお・まぐろ漁業9件、基地式捕鯨業1件、合計10件の許認可を受けているほか、沿岸まぐろはえ縄漁業が9件届出により操業している。

(1)　漁業経営体

区分		年次	H11	12	13	14	15	16	17	18	20	25	30	R5
経営体階層別	漁船非使用		130	128	108	194	47	51	43	47	35	32	36	18
	無動力		－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1
	動力船	0－3トン	1,743	1,722	1,681	1,729	1,356	1,325	1,286	1,307	1,096	821	660	492
		3－5トン	818	788	755	752	689	679	630	620	547	470	297	245
		5－10トン	495	525	519	552	531	499	485	491	462	412	339	297
		10トン以上	339	324	324	344	294	320	309	292	279	235	200	181
	大型定置		8	8	9	9	9	9	9	8	8	6	4	5
	小型定置		31	31	29	29	24	24	25	24	20	20	11	15
	地びき網		13	7	16	18	6	12	15	11	…	…	…	…
	浅海養殖		103	93	96	94	82	87	77	69	65	37	34	25
	計		3,680	3,626	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581	1,279
経営組織別	個人経営		3,519	3,478	3,377	3,564	2,911	2,854	2,738	2,733	2,403	1,976	1,535	1,243
	漁業協同組合		5	7	9	9	8	9	8	8	4	4	4	4
	漁業生産組合		17	9	8	8	6	6	5	6	4	3	1	3
	共同経営		100	111	104	101	68	92	84	85	64	26	21	9
	会社経営		35	34	35	35	40	40	39	33	36	24	19	18
	その他		4	4	4	4	5	5	5	4	2	－	1	2
	計		3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581	1,279
主とする漁業種類別	基地式捕鯨		1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1
	小型底びき網		291	287	283	282	265	269	262	252	236	210	165	145
	まき網		19	20	17	20	19	19	18	18	17	10	9	5
	刺網		672	654	637	632	581	549	536	540	514	411	390	244
	釣		1,834	1,853	1,827	1,867	1,562	1,535	1,468	1,486	1,223	990	657	598
	まぐろ延縄		43	35	37	39	27	30	26	23	19	15	6	7
	その他の延縄		40	47	44	45	44	44	42	46	50	45	39	27
	大型定置網		8	8	9	9	9	9	9	8	8	6	4	5
	小型定置網		31	31	29	29	24	24	25	24	20	20	11	15
	敷網		114	113	108	106	85	88	80	76	} 59	} 40	} 32	} 22
	地びき網		13	12	16	18	6	12	15	11				
	船びき網		126	131	117	122	97	108	105	97	81	72	64	53
	採貝		275	243	218	258	165	165	150	150	} 178	} 138	} 122	} 83
	採藻		61	62	49	142	19	13	12	13				
	その他漁業		49	48	48	56	51	52	52	54	42	37	47	49
	真珠養殖		3	3	3	3	2	2	1	1	1	－	－	－
	ぶり養殖		8	7	6	7	6	6	6	6	3	2	1	1
	まだい養殖		48	48	48	44	42	44	43	34	27	11	12	8
	のり類養殖		9	9	8	9	6	4	3	1	6	－	－	－
	わかめ類養殖		17	14	14	14	10	14	13	14	17	15	12	8
	その他養殖		18	16	17	17	16	17	11	13	11	9	4	4
	計		3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581	1,279

※平成２０年（2008年漁業センサス）以降、経営組織別のその他に官公庁・学校など試験研究機関は含まれていない
※平成２０年（2008年漁業センサス）以降、敷網と地びき網はその他網漁業に含まれる
※平成１９年以降の漁業経営体については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている
※平成１４年のみ海上作業従事日数３０日未満を含む

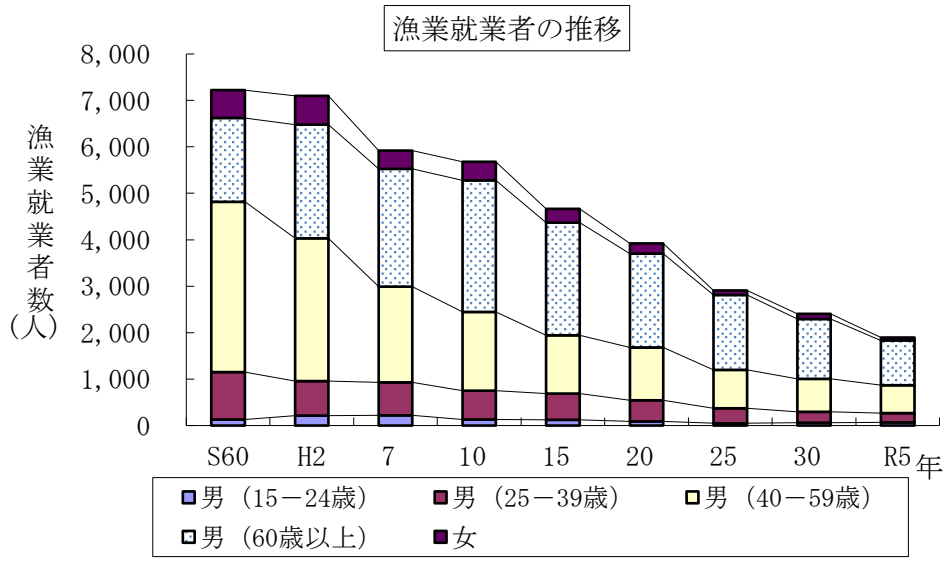




(2)　漁業世帯・漁業就業者

区分＼年次			H2	7	10	11	12	13	14	15	20	25	30	R5
世帯数	個人漁業経営体		4,170	3,830	3,510	3,520	3,480	3,440	3,440	2,911				
	漁業従事者世帯		1,860	1,210	1,401	1,320	1,300	1,290	1,290	1,143				
	合　　計		6,030	5,040	4,911	4,840	4,780	4,730	4,730	4,054				
世帯員数	男	14歳以下	890	1,100	864	930	790	760	830	701	346	240	107	82
		15歳以上	6,510	7,230	6,868	6,730	6,810	6,790	6,660	5,512	3,364	2,739	2,074	1,613
		小　計	7,400	8,330	7,732	7,660	7,600	7,550	7,490	6,213	3,710	2,979	2,181	1,695
	女	14歳以下	1,030	1,290	876	930	800	910	1,060	660	320	214	108	98
		15歳以上	6,280	6,920	6,691	6,560	6,650	6,530	6,330	5,110	3,403	2,349	1,722	1,313
		小　計	7,310	8,200	7,567	7,490	7,450	7,440	7,390	5,770	3,364	2,563	1,830	1,411
	合　　計		14,710	16,530	15,299	15,150	15,020	14,960	14,880	11,983	7,113	5,542	4,011	3,106
漁業就業者数	男	15－24歳	210	220	130	120	110	110	90	127	88	51	61	71
		25－39歳	750	710	620	660	580	520	560	565	454	322	234	197
		40－59歳	3,070	2,060	1,693	1,450	1,310	1,280	1,350	1,251	1,139	828	711	602
		60歳以上	2,450	2,540	2,835	3,100	3,230	3,290	3,190	2,423	2,022	1,613	1,287	960
		(男に占める割合%)	(37.8)	(45.8)	(53.7)	(58.2)	(61.9)	(63.3)	(61.5)	(55.5)	(54.6)	(57.3)	(56.1)	(52.5)
		小　計	6,480	5,540	5,278	5,330	5,220	5,200	5,190	4,366	3,703	2,814	2,293	1,830
	女		620	390	404	360	360	320	310	302	219	93	109	66
	合　　計		7,100	5,930	5,682	5,690	5,580	5,520	5,500	4,668	3,922	2,907	2,402	1,896

※平成16年以降、世帯数の調査は実施されていない。
※平成16年以降の漁業就業者数については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。



(3)　漁　　船（令和６年１２月末現在）

ア 漁業種類別動力漁船隻数

区分＼年次	H26	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
採介藻	122	122	120	122	115	114	112	112	110	101	96
定置網	80	80	77	75	69	69	65	66	68	67	68
一本釣	3,229	3,166	3,085	2,993	2,827	2,717	2,648	2,573	2,482	2,403	2,317
はえなわ	14	14	12	12	10	10	9	9	8	9	8
刺網	590	560	540	517	486	461	449	436	410	395	383
まき網	22	22	18	19	18	18	14	14	13	12	12
まき網附属船	56	57	58	54	57	54	44	39	36	34	32
敷網	104	103	96	87	79	72	65	61	60	53	54
底びき網	232	201	186	185	180	181	178	176	171	161	158
ひき網	202	192	192	188	177	174	168	164	158	148	146
かつおまぐろ	13	12	6	6	6	5	5	4	7	8	9
捕鯨	9	9	9	9	9	10	10	11	11	11	11
官公庁船	45	48	49	48	50	49	49	50	50	49	49
運搬船	109	105	98	96	93	94	94	89	89	87	90
雑漁業	253	251	246	237	225	221	219	207	203	204	203
合計	5,080	4,942	4,792	4,648	4,401	4,249	4,129	4,011	3,876	3,742	3,636

イトン数階層別・機関種類別動力漁船隻数

区分＼年次			R5	R6
無動力			29	31
動力船	トン数階層別	0－3ｔ	2,309	2,233
		3－5ｔ	642	621
		5－10ｔ	598	591
		10－20ｔ	187	185
		20－30ｔ	0	0
		30－50ｔ	5	5
		50－100ｔ	0	0
		100ｔ以上	1	1
		小計	3,742	3,636
	機関種類別	ジーゼル	2,436	2,364
		電気点火	1,306	1,272
		小計	3,742	3,636
合計隻数			3,771	3,667
合計トン数			12,671	12,434
合計馬力数			325,527	321,220

(4)　漁　　港（令和６年）

港種別漁港数

第１種	第２種	第３種	第４種	合計
77	11	4	2	94

(5)　漁業権免許状況（令和７年３月末現在）

ア 海　　面

種類	共同			定置
内容	地先	つきいそ	計	
件数	42	86	128	10

種類	区画									合計
内容	わかめ	ひろめ	ひじき	ひおうぎ	あわび	かき	魚類	くろまぐろ	計	
件数	32	20	1	8	1	13	45	4	124	262

イ 内水面

第五種共同漁業権　19件（あゆ、あまご、こい、うなぎ、もくずがに）

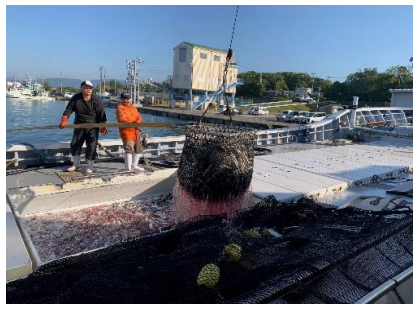
(6) 漁業許可状況

ア 知事許可漁業

（令和７年４月１日現在）

海区		瀬戸内海区					太平洋区						計
漁業種類＼郡市		和歌山市	海南市	有田市	有田郡	日高郡	御坊市	田辺市	西牟婁郡	新宮市	東牟婁郡		
底びき	瀬戸内海及び海外	39	6	92	18	3	—	—	—	—	—	—	158
	外海	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
	餌びき	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2
船びき	瀬戸内海	18	4	38	40	—	—	—	—	—	—	—	100
	外海	—	—	—	—	—	6	—	10	—	4	—	20
	さより	4	10	—	12	—	—	—	2	—	—	—	28
	稚あゆ	—	—	—	5	6	—	—	23	7	2	8	51
まき網	中型 1そう	—	—	—	—	—	1	—	1	—	1	2	5
	中型 2そう	—	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	6
	小型 1そう	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—	4
	小型 2そう	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	このしろ	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
小型定置網		1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ごち網		—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—	6
敷網	さんま	—	—	—	—	—	4	—	—	1	1	28	34
	あじ・さば	—	—	—	—	—	57	9	2	6	—	63	137
いか玉		2	2	—	3	21	2	—	—	—	—	—	30
流し網（さんま）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	8	9
固定式刺網	磯建	—	—	—	—	8	97	43	19	26	—	87	280
	えび刺	—	—	—	—	27	—	—	—	25	—	91	143
	底刺	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	19	20
	磯建・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	25	—	—	25
	磯建・建網	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	5
	えび刺・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	2
	えび刺・磯建	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	95	95
その他の刺網	磯打	—	—	—	—	20	31	—	24	85	—	114	274
	このしろ・ぼら刺	—	—	—	15	—	—	5	—	—	—	—	20
	あじ囲刺	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	あおりいか刺	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	3
いるか突棒		—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	25	35
鯨類追込網		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
うなぎ稚魚		—	—	7	3	—	—	—	8	2	—	88	108
さんご		—	—	—	—	—	—	—	] ※	—	—	—	1
合計		68	22	139	99	93	199	59	96	184	22	629	1,610

※8漁業協同組合の共同経営
　許可の有効期間が令和6年9月1日から令和7年1月31日のため、令和7年4月1日現在許可はなし



まき網の水揚げ作業

イ　大臣許可漁業等

（令和7年3月末現在）

区分＼市町名	由良町	みなべ町	田辺市	串本町	太地町	那智勝浦町	計	備　考
かつお・まぐろ漁業	1	1	1	3	―	3	9	許可
基地式捕鯨業	―	―	―	―	1	―	1	〃
沿岸まぐろはえ縄漁業	1	1	1	3	―	3	9	届出

まぐろ漁船

基地式捕鯨船

（参考）
漁業違反に対する指導・検挙実績及び漁船安全指導件数（ライフジャケット着用等）

年　　度	法令指導	検挙 (行政処分を含む)	安全指導	計
R1	83	0	2	85
2	77	0	2	79
3	69	1	6	76
4	72	1	1	74
5	66	0	1	67
6	59	0	0	59

漁業取締船「はやぶさ」平成28年12月竣工
総トン数38トン　最大速力36．0ノット

漁業取締船「みさき」平成14年7月竣工
総トン数39トン　最大速力45．8ノット

3　漁業生産（令和５年）

(1)　漁業・養殖業生産量

令和5年の海面漁業・養殖業生産量は15,547トンで、前年に比べ2,887トン（15.7%）減少した。

漁業種類別では、ひき縄釣りで1,080トン(168%)増加した一方で、中・小型まき網で2,933トン(57%)、大型定置網で435トン(18%)減少したことなどによる。

魚種別では、びんながが990トン(338%)、かつおが505トン(55%)増加した一方で、さば類が1,941トン(52%)、あじ類が798トン(41%)、ぶり類が620トン(41%)減少したことなどによる。

令和5年の内水面漁業・養殖業生産量は624トンで、前年に比べ6トン(1%)増加した。

単位：ｔ

項　　目	令和5年	令和4年	対前年差	対前年増減率
				%
漁業・養殖業合計	16,171	19,052	△ 2,881	△ 15.1
海面漁業・養殖業計	15,547	18,434	△ 2,887	△ 15.7
海面漁業	12,501	14,536	△ 2,035	△ 14.0
海面養殖業	3,046	3,898	△ 852	△ 21.9
内水面漁業・養殖業	624	618	6	1.0
内水面漁業	8	10	△ 2	△ 20.0
内水面養殖業	616	608	8	1.3

(2)　漁業・養殖業産出額（海面）

令和5年の海面漁業・養殖業産出額の合計は147億8,000万円で、海面漁業産出額が前年に比べ12億4,600万円(17.3%)増加して、84億4,600万円であり、海面養殖業が前年に比べ12億5,200万円(16.5%)減少して63億3,400万円であった。

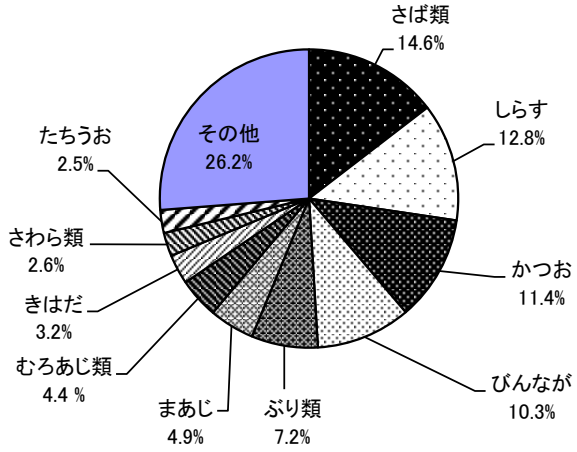
魚種別にみると、主に養殖くろまぐろが10億8,500万円(21.7%)、まあじが1億8,700万円(42.2%)、さば類が1億5,400万円(33.6%)、養殖まだいが1億2,400万円(5.4%)、たちうおが1億1,000万円(24.1%)減少した。

一方で、主にしらすが4億9,600万円(45.4%)、びんながが4億8,300万円(383.3%)、かつおが4億1,100万円(73.3%)、さわらが1億1,500万円(41.5%)増加した。

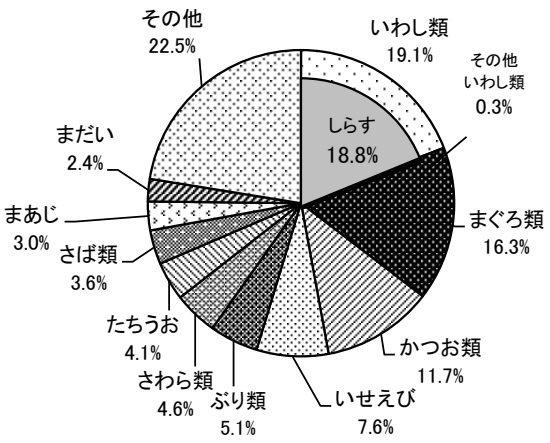
単位:百万円

項　　目	令和5年	令和4年	対前年差	対前年増減率
				%
海面漁業・養殖業計	14,780	14,786	△ 6	△ 0.0
海面漁業	8,446	7,200	1,246	17.3
海面養殖業	6,334	7,586	△ 1,252	△ 16.5

海面漁業魚種別漁獲量の構成比 (R5)



海面漁業魚種別産出額の構成比 (R5)



(1) 漁業・養殖業部門別生産量

（単位：ｔ）

年次・海区	合計	海面					内水面漁業・養殖業
		計	遠洋漁業	沖合漁業	沿岸漁業	養殖業	
全国 R 5	3,829,829	3,777,921	254,329	1,800,748	871,334	851,509	51,908
H26	26,010	25,000	22,356			2,644	1,010
27	26,744	25,746	22,901			2,845	998
28	25,750	24,692	22,170			2,522	1,058
29	22,514	21,462	18,801			2,661	1,052
30	18,726	17,918	15,197			2,721	808
R1	17,412	16,808	13,752			3,056	604
2	17,023	16,368	13,065			3,303	655
3	22,092	21,478	16,756			4,722	614
4	19,052	18,434	14,536			3,898	618
5	16,171	15,547	12,501			3,046	624
瀬戸内海区	－	…	4,982			…	－
太平洋南区	－	…	7,518			…	－

※漁船漁業には、漁船非使用漁業を含む。
※平成19年調査から稼働量調査が一部漁業に限定されたため、都道府県別の部門別生産量の把握はなし。
※令和元年調査から大海区別養殖魚種別収獲量の公表が廃止された。

(2) 主要海面漁業・養殖業種類別生産量

（単位：ｔ）

漁業種類＼年次	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
合計	25,000	25,746	24,692	21,462	17,918	16,808	16,368	21,478	18,434	15,547
海面漁業計	23,638	22,356	22,901	22,170	18,801	15,197	13,752	13,065	14,563	12,501
小型底びき網	2,520	2,707	2,543	2,482	2,321	2,278	2,063	1,710	χ	1,502
船びき網	2,449	2,342	1,810	3,159	2,281	1,596	2,075	1,614	1,793	1,598
中・小型まき網	9,991	9,474	11,672	9,994	8,187	6,149	4,134	3,917	5,180	2,247
刺網	395	445	378	387	326	299	294	262	216	211
敷網	70	χ	χ	χ	χ	χ	χ	－	－	－
大型定置網	2,688	2,840	2,567	2,768	2,404	1,938	1,677	2,144	2,488	2,053
小型定置網	639	χ	640	651	519	386	430	536	557	554
その他の網漁業	750	786	734	415	337	359	285	264	156	113
近海まぐろはえ縄	55	229	244	304	252	294	252	319	χ	χ
沿岸まぐろはえ縄	625	296	221	χ	31	38	13	13	χ	χ
その他のはえ縄	171	154	χ	197	218	216	259	175	199	179
沿岸かつお一本釣	350	187	61	χ	χ	χ	χ	282	747	770
沿岸いか釣	52	35	16	16	27	28	6	31	18	6
ひき縄釣	1,196	402	422	489	480	314	1,040	937	642	1,722
その他の釣	619	604	618	586	540	436	467	370	315	330
採貝・採藻	764	797	533	418	582	631	624	492	372	354
その他の漁業	305	241	233	207	202	155				
海面養殖業計	2,644	2,845	2,522	2,661	2,721	3,056	3,303	4,722	3,898	3,046
ぶり類	51	59	43	41	51	χ	43	97	43	32
しまあじ	41	36	42	69	67	36	33	55	57	45
まだい	1,496	1,561	1,527	1,492	1,599	1,782	1,867	2,499	2,349	1,849
くろまぐろ	867	1,045	796	945	869	1,080	1,252	1,965	1,320	1,041
その他の魚類	48	49	40	36	41	24	22	30	33	20
貝類	22	13	10	7	χ	15	10	10	10	χ
くるまえび	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	－	－	－
海藻類	χ	χ	χ	χ	71	χ	χ	61	59	33

※令和元年調査より「採貝・採藻」、「その他の漁業」が統合され、「その他の漁業」となった。

(3)　海面漁業魚種別漁獲量

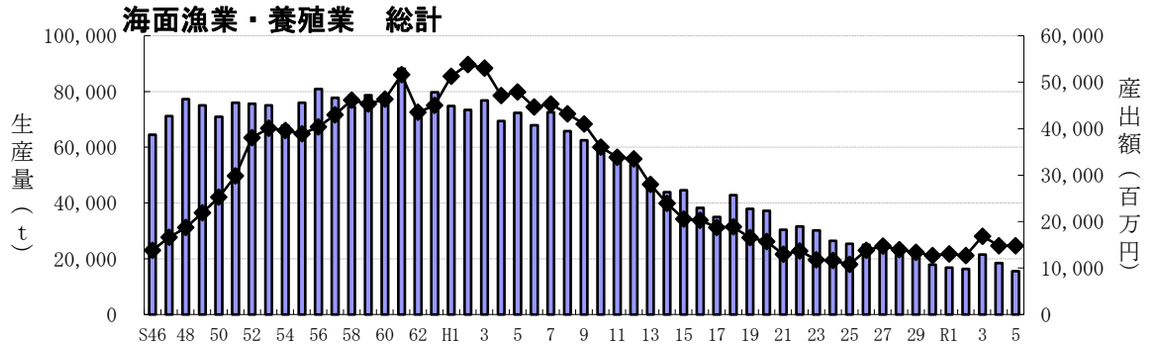
（単位：ｔ）

魚種 ＼ 年次		H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
魚類	くろまぐろ	51	20	39	38	11	χ	61	76	90	72
	みなみまぐろ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	びんなが	340	349	183	209	208	480	695	498	293	1,283
	めばち	68	23	χ	21	35	χ	37	45	84	150
	きはだ	162	164	χ	130	139	197	214	306	384	403
	その他のまぐろ類	－	－	－	－	－	0	－	－	0	－
	まかじき	19	11	14	15	9	19	15	20	14	14
	めかじき	χ	χ	χ	χ	χ	2	2	3	4	9
	くろかじき類	χ	χ	χ	χ	χ	9	10	9	7	21
	その他のかじき類	2	0	2	1	1	0	1	0	2	1
	かつお	375	313	450	462	336	692	520	1,520	925	1,430
	そうだがつお類	272	168	217	134	66	95	103	110	106	128
	さめ類	69	113	61	30	36	29	51	2	16	137
	このしろ	0	0	χ	χ	χ	0	1	χ	0	0
	まいわし	1,899	1,839	2,107	516	294	161	365	55	16	17
	うるめいわし	1,568	2,103	1,337	1,238	386	112	108	34	200	72
	かたくちいわし	224	323	259	109	25	33	21	44	4	6
	しらす	2,327	1,794	3,162	2,277	1,597	2,075	1,611	3,401	1,739	1,598
	まあじ	1,525	1,390	1,134	2,703	1,487	1,291	1,204	1,374	1,313	611
	むろあじ類	2,181	2,296	3,239	1,420	922	1,083	604	751	643	547
	さば類	4,012	5,395	3,467	3,768	4,239	2,447	3,049	3,509	3,762	1,821
	さんま	132	44	χ	3	χ	3	0	0	0	0
	ぶり類	876	1,055	1,086	997	1,028	826	905	1,384	1,520	900
	ひらめ	42	28	29	32	37	37	32	40	31	33
	かれい類	76	65	61	32	18	27	22	15	14	12
	にぎす類	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	あなご類	7	4	χ	χ	χ	1	0	χ	0	0
	たちうお	1,065	728	990	685	703	685	467	410	459	311
	まだい	287	306	251	279	210	278	303	403	296	214
	ちだい	157	201	145	154	177	131	χ	77	49	50
	きだい						70	χ	22	17	23
	くろだい	56	68	51	72	82	73	65	50	41	51
	へだい						30	14	10	13	8
	いさき	186	207	215	165	144	153	170	120	126	161
	さわら類	249	292	338	140	141	131	246	442	311	319
	すずき類	31	21	8	20	19	21	27	19	16	16
	いかなご	0	0	－	－	0	－	－	－	0	－
	あまだい類	4	5	5	4	3	3	8	6	20	32
	ふぐ類	145	148	117	102	99	164	90	111	77	84
	その他の魚類	2,216	2,033	1,758	1,715	1,480	1,298	1,039	1,059	1,175	1,317
	計	20,648	21,523	20,918	17,481	13,947	12,712	12,180	15,925	13,820	11,851
その他の水産動物	いせえび	170	166	147	125	125	139	130	133	112	101
	くるまえび	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	その他のえび類	91	75	104	88	67	44	34	39	36	37
	がざみ類	2	2	3	3	1	2	1	1	2	2
	その他のかに類	5	4	2	3	4	2	2	2	4	3
	するめいか	180	84	60	54	71	24	45	99	35	24
	その他のいか類	211	249	294	249	183	184	169	125	146	129
	たこ類	45	35	32	29	38	34	27	23	23	17
	うに類	12	11	15	9	6	4	5	5	5	3
	なまこ類	37	χ	27	24	22	24	19	13	15	16
	その他の水産動物類						0	0	0	0	0
	計	753	χ	684	583	517	457	432	440	378	332
海産ほ乳類		162	χ	145	150	102	170	131	102	86	89
貝類	あわび類	12	10	10	10	9	7	5	4	4	4
	さざえ	25	18	24	16	15	18	8	5	6	4
	あさり類	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他の貝類	55	38	58	46	34	31	26	29	33	24
	計	92	65	92	72	58	56	40	37	44	32
海藻類		703	471	332	513	573	355	283	252	208	199
合計		22,356	22,901	22,170	18,801	15,197	13,752	13,065	16,756	14,536	12,501

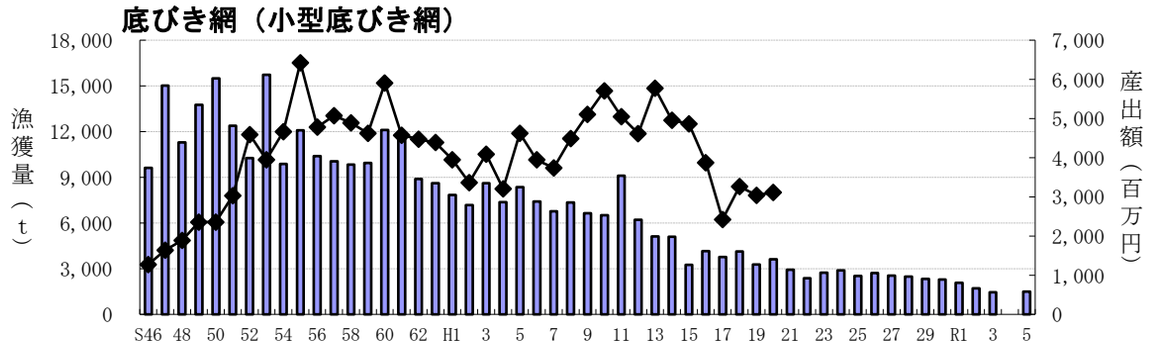
※令和元年調査より「ちだい・きだい」が細分化され、「ちだい」、「きだい」となった。
※令和元年調査より「くろだい・へだい」が細分化され、「くろだい」、「へだい」となった。
※その他の魚類は、めぬけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。
※令和元年調査より「その他の水産動物類」から、「なまこ類」が分離された。
※海藻類は,ひじき、わかめ類、てんぐさ類を含む。

ア　主な漁業種類別漁獲量・産出額の推移

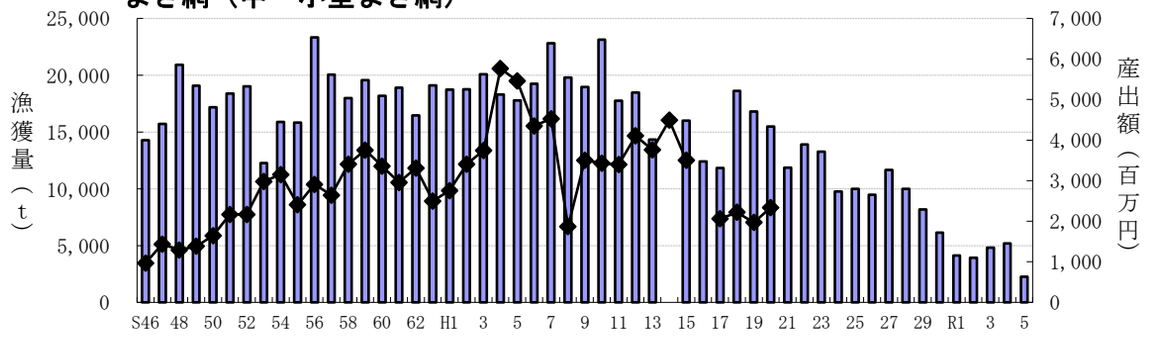
海面漁業・養殖業　総計



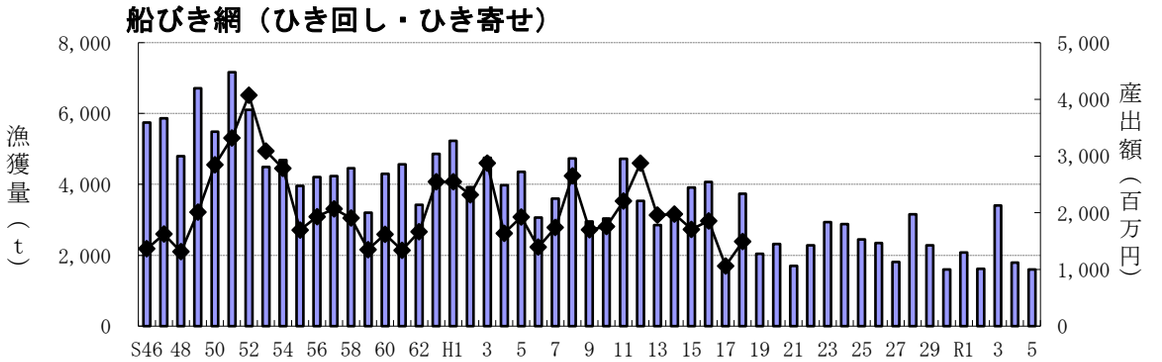
底びき網（小型底びき網）



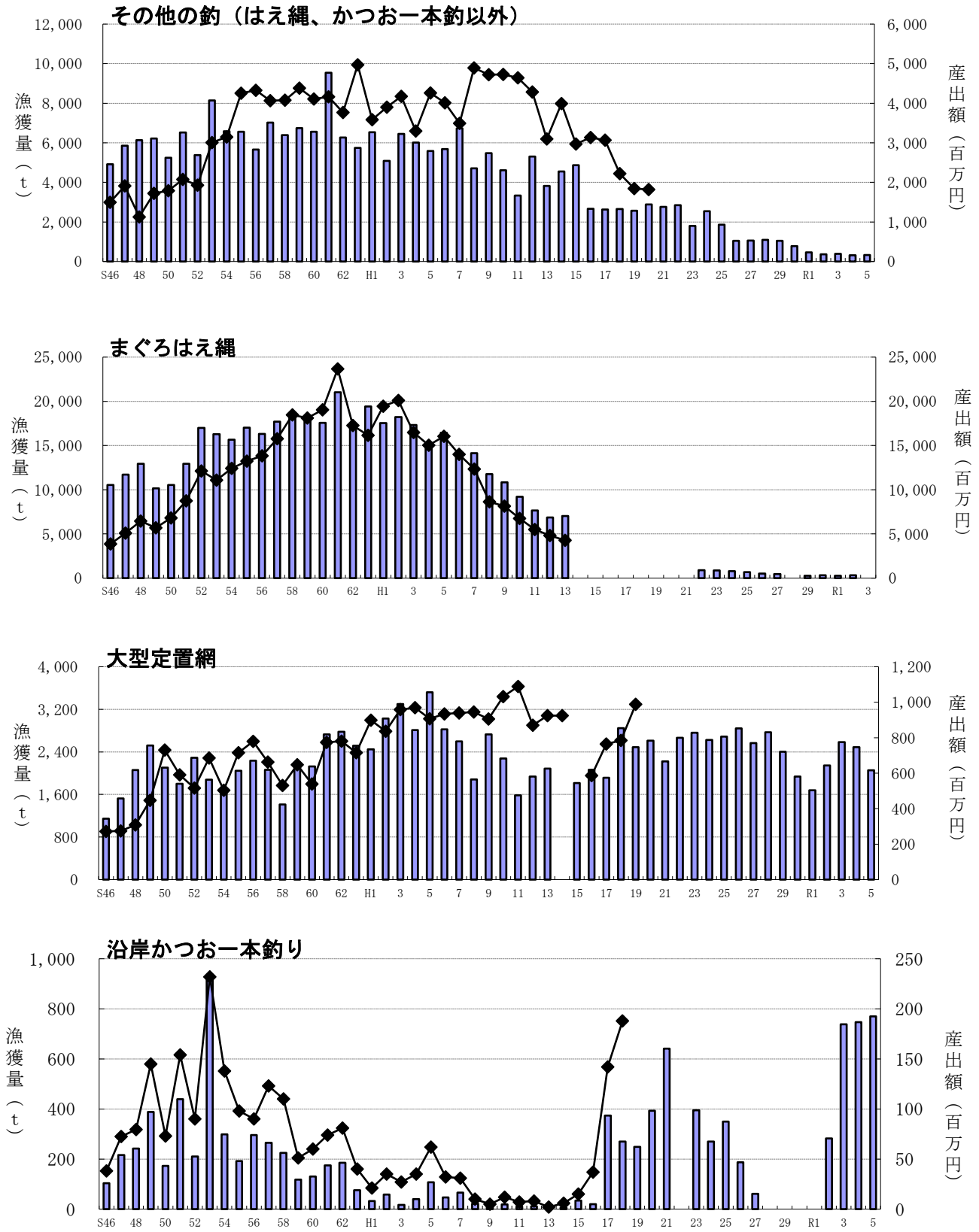
まき網（中・小型まき網）



船びき網（ひき回し・ひき寄せ）

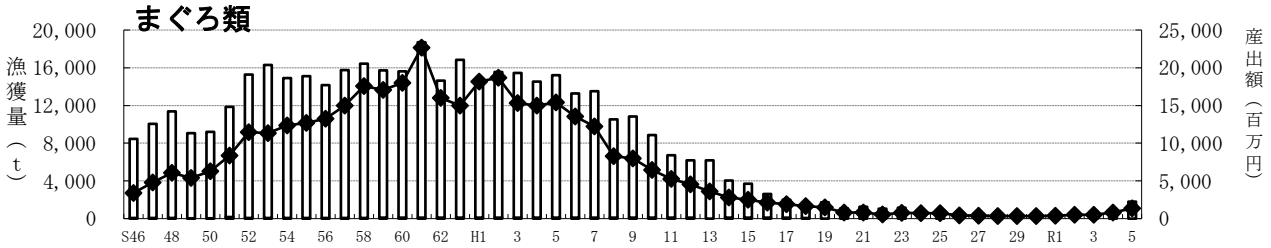


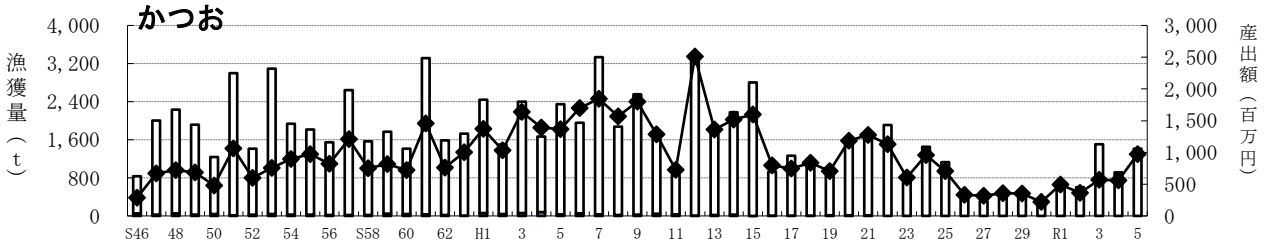
※「まき網」の平成14年の数値は秘密保護のため非公表
※「底びき網」の令和４年の数値は秘密保護のため非公表
※「船びき網」について、平成14年以降「ひき寄せ船びき網」は非公表のため、「ひき回し船びき網」のみの数値
※平成19年より漁業種類別産出額についての調査は行われていない
※平成29年より海面養殖業の産出額に種苗の産出額を計上しないこととなり、 平成19年以降の数値は種苗の産出額が含まれないものに修正されたため、平成18年以前と平成19年以降では単純に比較できない

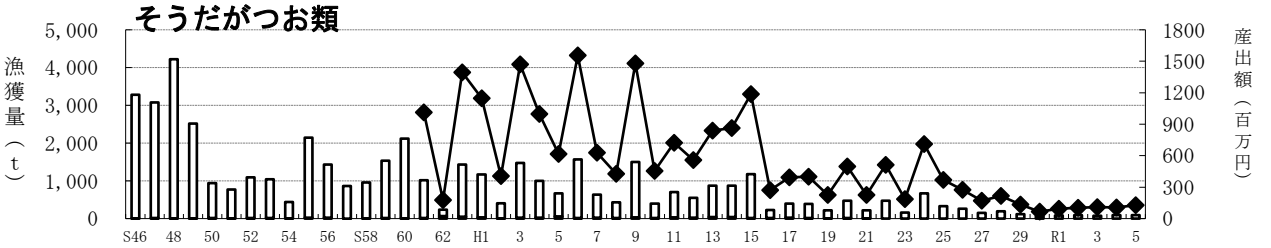


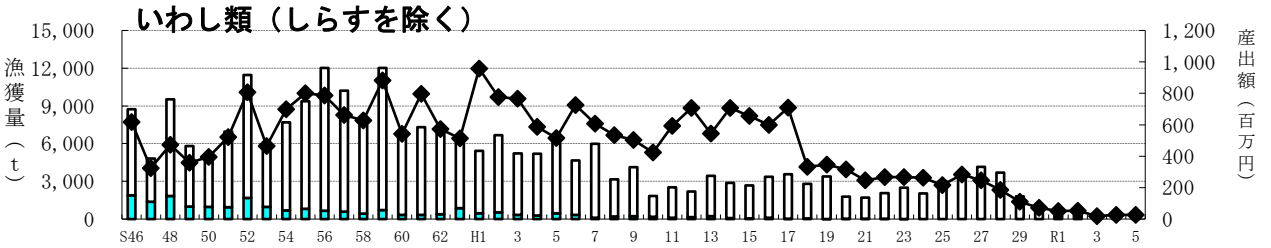
※「まぐろはえ縄」の平成14年から平成21年、平成28年の数値、「大型定置網」の平成14年の数値は秘密保護のため非公表
※「沿岸かつお一本釣り」の平成22、平成28から令和元年の数値は秘密保護のため非公表
※平成19年より漁業種類別産出額についての調査は行われていない

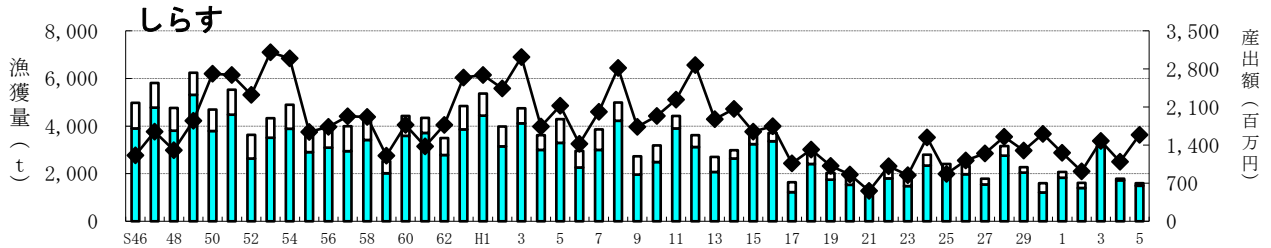
イ　主な魚種別漁獲量・産出額の推移

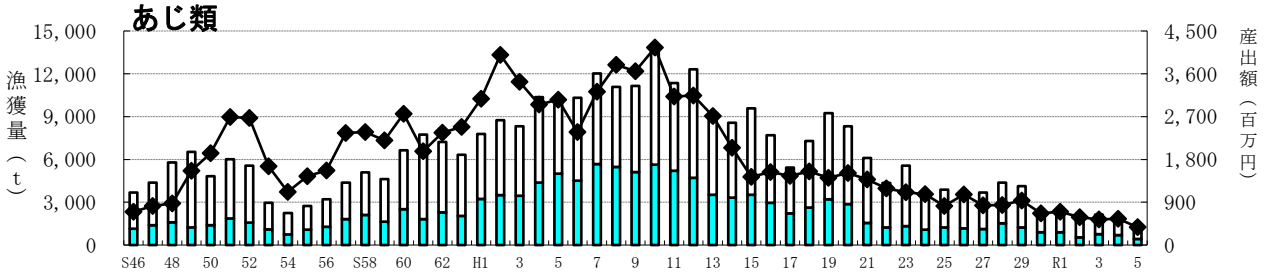


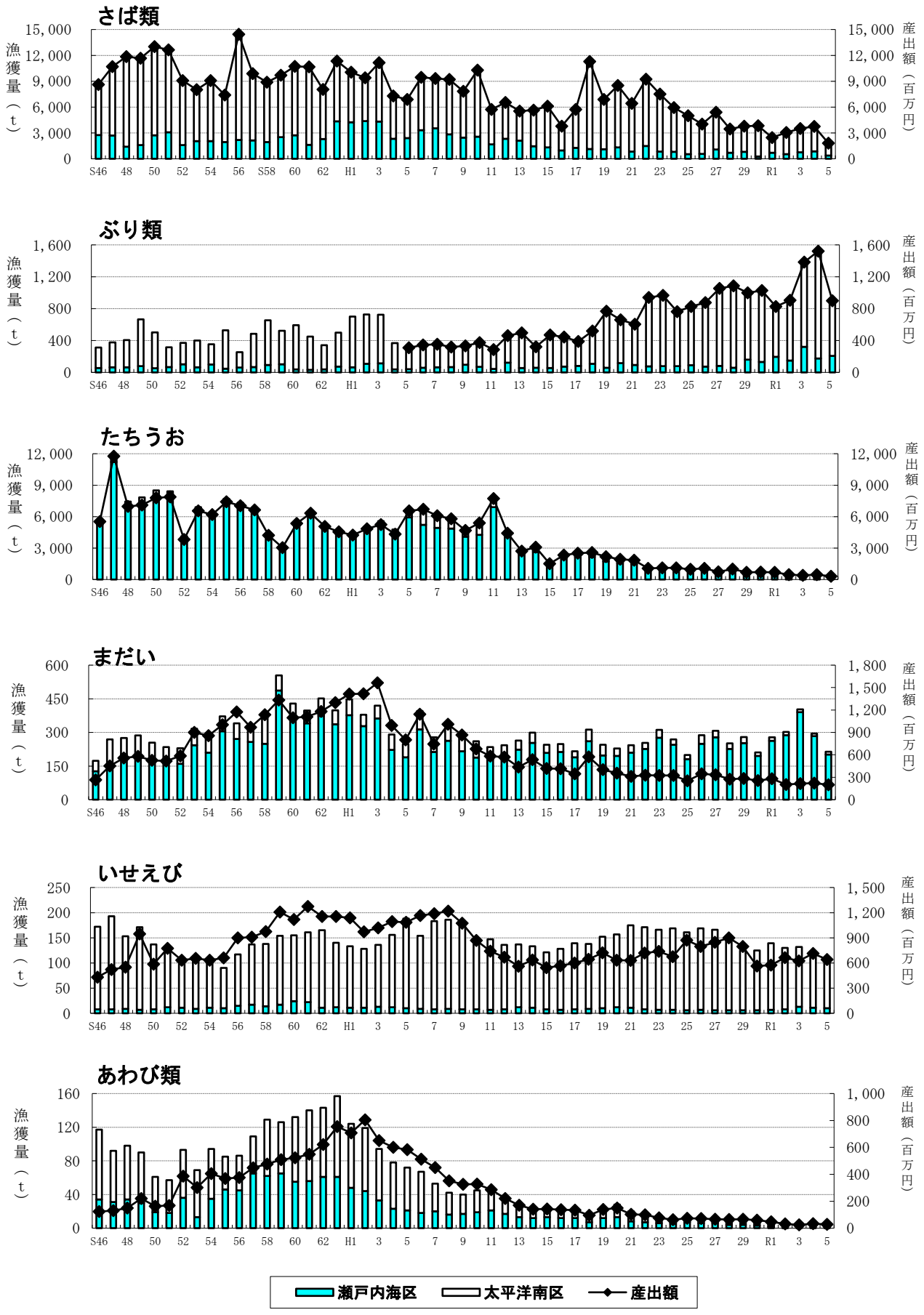








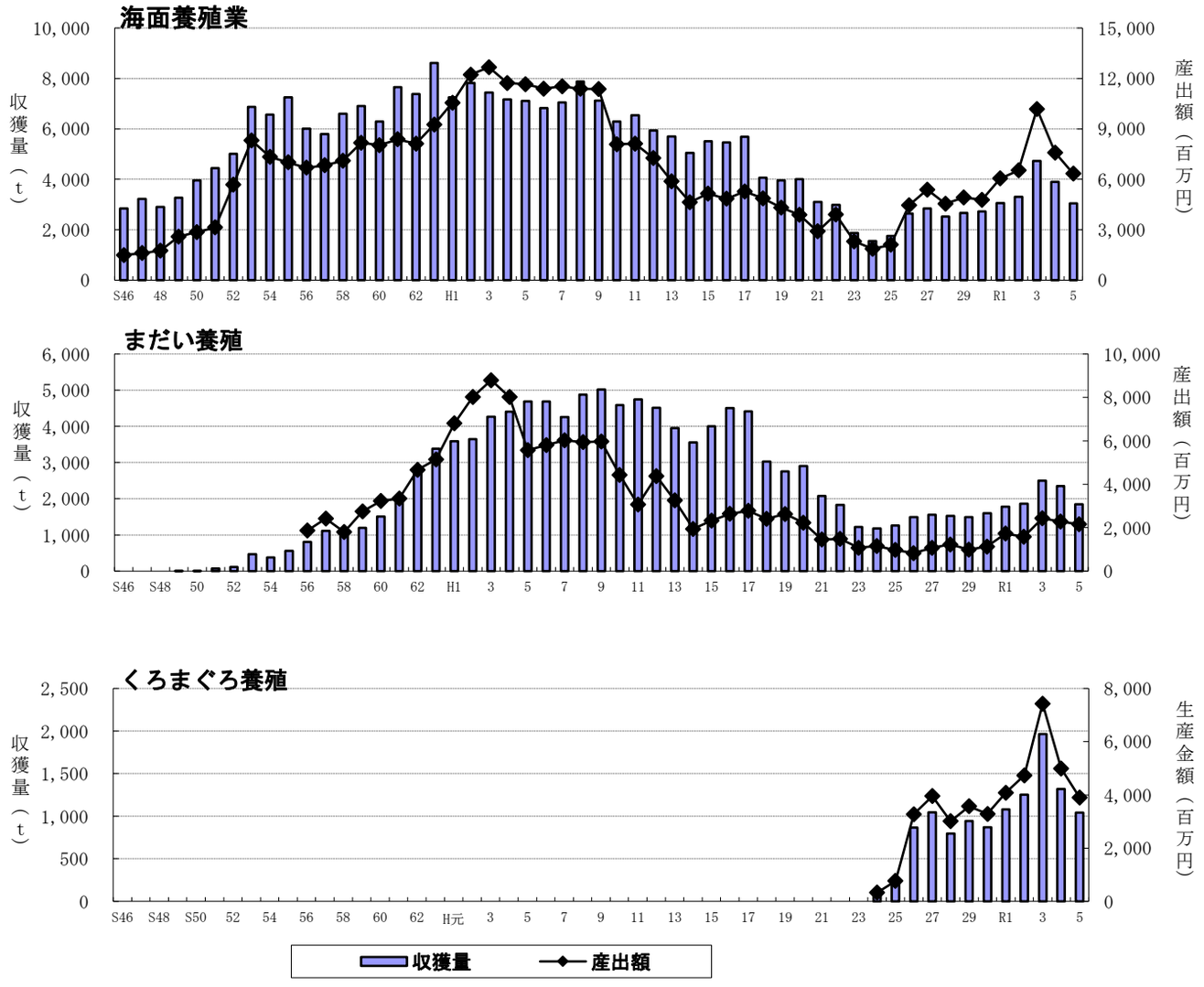



さば類
ぶり類
たちうお
まだい
いせえび
あわび類
漁獲量（t）
産出額（百万円）
S46 48 50 52 54 56 S58 60 62 H1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 29 R1 3 5
瀬戸内海区
太平洋南区
産出額

(4)　海面養殖業収獲量

（収穫量：ｔ）

年次区分	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
魚　種	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量
ぶ　り　類	51	59	43	41	51	χ	43	97	64	32
し ま あ じ	41	36	42	69	67	36	33	55	57	45
ま　だ　い	1,496	1,561	1,527	1,492	1,599	1,782	1,867	2,499	2,349	1,849
くろまぐろ	867	1,045	796	945	869	1,080	1,252	1,965	1,320	1,041
その他の魚類	48	49	40	36	41	24	22	30	33	20
貝　　類	22	13	10	7	χ	15	10	10	10	χ
くるまえび	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	－	－	χ
の　り　類	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
わ か め 類	χ	χ	χ	χ	χ	69	66	χ	59	33
真　　珠	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合　　計	2,644	2,845	2,522	2,661	2,721	3,056	3,303	4,722	3,898	3,046



※「まだい養殖」の産出額については平成5年以降、種苗養殖を除いた数値である

※平成29年より海面養殖業の産出額に種苗の産出額を計上しないこととなり、平成19年以降の数値は種苗の産出額が含まれないものに修正されたため、平成18年以前と平成19年以降では単純に比較できない

(5)　内水面漁業・養殖業生産量　（令和５年）

令和5年の内水面漁業・養殖業生産量は、前年に比べ6トン(1%)増加して624トンとなった。
内水面漁業漁獲量は、前年に比べ2トン(20%)減少して8トンとなり、内水面養殖業収獲量は、8トン(1.3%)増加して616トンとなった。
内水面養殖業収獲量の内訳は養殖あゆが8トン(1.3%)増加し、599トンとなった。

ア　内水面漁業漁獲量

（単位：ｔ）

年次・水系	漁獲量								
	計	あゆ	こい	ふな	うなぎ	その他魚類	貝類	その他の水産動植物類	藻類
全国 R5	21,567	1,697	99	284	55	772	9,213	294	…
和歌山 H26	6	5	－	－	0	0	－	1	…
27	7	5	－	－	0	0	－	1	…
28	4	4	－	－	0	0	－	0	…
29	7	6	－	－	0	0	－	1	…
30	9	7	－	－	0	0	－	2	…
R1	8	6	－	－	0	0	－	2	…
2	7	5	－	－	0	0	－	2	…
3	10	7	－	－	0	0	－	2	…
4	10	8	－	－	0	0	－	2	…
5	8	5	－	－	0	0	－	2	
紀の川	2	2	－	－	－	0	－	－	…
有田川	4	4	－	－	－	0	－	2	…
日高川	3	3	－	－	－	0	－	0	…
熊野川	1	1	－	－	0	－	－	－	…

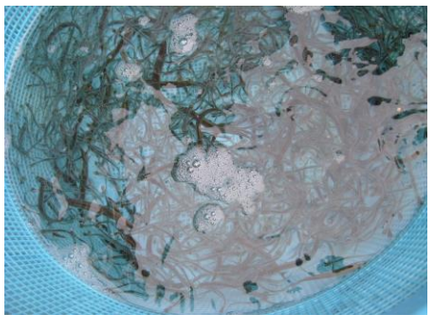
注1:主要4河川の漁獲量である。

注2:平成18年調査より、内水面漁業の調査範囲を、主要4河川において、販売を目的として漁獲された量のみとした。
遊漁者（レクリエーションを主な目的として水産動植物を採捕するもの）による採捕量は含まれない。

イ　内水面養殖業収獲量

（収獲量：ｔ）

年次区分 / 魚種	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量	収獲量
あゆ	992	984	1,039	1,034	788	584	630	580	591	599
ます類	x	x	x	x	x	x	7	x	x	x
うなぎ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
その他の養殖	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
合計	1,004	991	1,054	1,045	799	596	648	604	608	616



海産稚あゆの受け渡し（日高町）

(6) 漁業産出額

魚種別産出額

区分	合計	海面漁業計	魚類 計	まぐろ類 計	まぐろ類 くろまぐろ	まぐろ類 みなみまぐろ	まぐろ類 びんなが	まぐろ類 めばち
全国 R 5	15,241	9,510	6,593	1,426	396	136	169	327
和歌山 H 26	13,810	9,352	7,021	438	76	－	150	75
27	14,733	9,351	6,999	372	59	－	146	30
28	13,960	9,416	7,381	359	92	－	107	χ
29	13,380	8,462	6,445	362	119	－	102	30
30	12,688	7,909	6,226	326	42	－	134	43
R 1	13,049	6,999	5,625	387	χ	－	173	χ
2	12,693	6,164	4,769	514	74	－	229	46
3	16,821	6,637	5,403	519	98	－	137	42
4	14,786	7,200	5,823	790	204	－	126	80
和歌山 5	**14,780**	**8,446**	**7,419**	**1,375**	**180**	**－**	**609**	**168**
瀬戸内海区		3,545	3,139	112	31	－	18	5
太平洋南区		4,901	4,011	1263	149	－	591	162

区分	魚類 さめ類	このしろ	いわし類 計	まいわし	うるめいわし	かたくちいわし	しらす	あじ類 計
全国 R 5	48	11	1,177	494	90	173	420	300
和歌山 H 26	16	0	1,399	133	137	13	1,116	1,062
27	23	0	1,493	102	123	20	1,247	834
28	13	χ	1,740	80	92	13	1,555	843
29	7	χ	1,412	28	71	11	1,302	935
30	5	χ	1,676	21	45	5	1,605	665
R 1	3	0	1,308	18	31	2	1,257	697
2	3	0	973	22	29	3	919	585
3	0	χ	1,493	4	11	4	1,474	537
4	2	0	1,119	2	22	2	1,093	551
和歌山 5	**19**	**0**	**1,614**	**2**	**21**	**3**	**1,589**	**378**
瀬戸内海区	4	0	1,407	1	0	1	1,405	184
太平洋南区	15	－	208	1	21	2	184	193

まぐろ

しらす

単位 { 全　国：　億円
和歌山：100万円

魚類										区分
まぐろ類		かじき類					かつお類			
きはだ	その他のまぐろ類	計	まかじき	めかじき	くろかじき類	その他のかじき類	計	かつお	そうだがつお類	
390	8	78	8	55	10	4	689	661	28	全国　2023
137	－	35	15	χ	χ	0	365	334	31	2014
137	－	14	6	χ	χ	0	338	319	19	2015
χ	－	χ	11	χ	χ	0	391	360	30	2016
111	－	20	12	χ	χ	0	371	354	16	2017
107	－	13	7	χ	χ	0	231	220	11	2018
132	0	17	10	2	5	0	502	493	9	2019
166	－	14	7	2	5	0	369	362	7	2020
243	0	19	11	3	5	0	578	570	8	2021
379	0	18	9	5	4	0	573	561	13	2022
418	**－**	**34**	**10**	**10**	**14**	**0**	**990**	**972**	**18**	**2023**
58	－	3	2	χ	χ	0	15	15	6	瀬戸内海区
360	－	30	8	χ	χ	0	969	957	12	太平洋南区

魚類										区分
あじ類		さば類	さんま	ぶり類	ひらめ	かれい類	にぎす類	あなご類	たちうお	
まあじ	むろあじ類									
271	29	361	116	309	69	135	7	27	51	全国　2023
634	428	502	24	397	69	94	－	7	859	2014
435	399	727	8	388	50	86	－	4	738	2015
364	479	551	χ	420	56	78	－	χ	1,049	2016
704	231	529	2	446	56	43	－	χ	764	2017
471	194	536	χ	407	71	21	－	χ	847	2018
439	258	317	2	335	55	44	－	1	647	2019
430	155	354	0	294	43	35	－	1	479	2020
406	131	427	0	332	38	19	－	χ	340	2021
443	108	458	0	466	42	15	－	0	456	2022
256	**121**	**304**	**0**	**433**	**50**	**12**	－	0	**346**	**2023**
141	43	70	－	82	20	12	－	0	340	瀬戸内海区
115	78	233	0	351	30	0	－	0	6	太平洋南区

かつお

たちうお

魚種別産出額（つづき）

区分	魚類										
	たい類※1						いさき	さわら類	すずき類	いかなご	あまだい類
	計	まだい	ちだい	きだい	くろだい	へだい					
全国 R 5	143	110	6	16	7	2	25	94	34	16	31
和歌山 H 26	431	345	57		29		154	213	14	0	11
27	428	334	77		18		160	302	10	0	19
28	349	275	57		17		167	291	8	－	16
29	359	282	60		17		140	131	10	－	16
30	339	255	58		25		114	157	9	0	19
R 1	368	281	38	24	18	7	120	129	9	－	12
2	248	202	χ	χ	10	4	115	180	9	－	31
3	248	215	19	6	7	3	86	270	6	－	23
4	256	220	16	6	7	7	100	277	8	0	110
和歌山 5	**239**	**200**	**17**	**9**	**10**	**2**	**123**	**392**	**11**	－	**170**
瀬戸内海区	224	187	17	8	10	1	69	350	6	－	135
太平洋南区	15	12	1	1	0	1	53	42	5	－	36

区分	貝類				いか類			たこ類	うに類
	あわび類	さざえ	あさり類	その他の貝類	計	するめいか	その他のいか類※4		
全国 R 5	60	35	48	142	487	217	236	264	153
和歌山 H 26	72	15	－	109	240	48	192	52	7
27	67	14	－	84	263	24	239	43	9
28	65	18	－	113	288	27	261	37	9
29	66	13	－	98	275	30	245	39	13
30	60	13	－	74	194	38	156	46	19
R 1	48	14	－	62	198	16	182	42	5
2	31	6	－	57	195	32	163	23	5
3	24	4	－	66	182	49	133	21	6
4	34	6	－	83	178	25	152	35	9
和歌山 5	**28**	**4**	－	**64**	**167**	**22**	**147**	**31**	**16**
瀬戸内海区	22	4	－	3	115	－	115	29	5
太平洋南区	6	0	－	61	52	22	29	2	2

まだい

いさき

単位 { 全　国：　億円
和歌山：100万円

魚類		えび類				かに類			貝類	区分
ふぐ類	その他の魚類※2	計	いせえび	くるまえび	その他のえび類	計	がざみ類	その他のかに類	計	
32	663※3	264	71	11	182	313	22	95	1,018	全国　2023
50	882	999	797	3	200	5	1	4	196	2014
58	946	986	847	2	137	7	3	4	164	2015
48	978	1,024	900	2	122	6	3	3	195	2016
46	794	910	797	1	113	6	3	3	177	2017
39	748	651	562	1	88	5	2	3	147	2018
37	634	671	575	0	96	8	5	2	124	2019
23	497	713	664	0	49	6	4	2	94	2020
23	444	668	625	0	43	4	2	2	94	2021
20	564	785	713	1	70	8	3	5	123	2022
20	**640**	**708**	**640**	**1**	**67**	**6**	**3**	**3**	**97**	**2023**
11	397	122	64	1	57	1	1	0	29	瀬戸内海区
9	243	586	578	－	10	5	1	3	68	太平洋南区

海産ほ乳類	なまこ類※6	その他の水産動物※6	海藻類※8	海面養殖※9						区分
				計	ぶり類	しまあじ	まだい	くろまぐろ	その他の海面養殖	
2※5	153	71※7	189	5,731	1,398	90	724	536	2,982	全国　2023
75	548		208	4,458	49	71	831	3,277	230	2014
χ	χ		148	5,382	60	60	1,070	3,951	241	2015
69	216		190	4,544	42	73	1,228	3,010	191	2016
64	204		330	4,918	39	120	992	3,571	196	2017
35	323		262	4,779	49	115	1,133	3,286	196	2018
40	15	149	121	6,050	χ	63	1,731	4,081	χ	2019
29	14	229	87	6,529	43	54	1,580	4,731	121	2020
34	11	123	93	10,184	91	89	2,429	7,429	146	2021
31	14	90	105	7,586	63	92	2,284	4,989	122	2022
40	**16**	**94**	**131**	**6,334**	**51**	**79**	**2,160**	**3,904**	**140**	**2023**
－	14	15	78							瀬戸内海区
40	2	79	55							太平洋南区

いせえび

※1 令和元年調査より「ちだい・きだい」が細分化され、「ちだい」「きだい」に、「くろだい・へだい」が細分化され、「くろだい」「へだい」となった。
※2 その他の魚類には、めぬけ類、にべ・ぐち類、ええそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。
※3 全国のその他魚類は、たら類、ほっけ、きちじ、はたはたを含む。
※4 その他のいか類は、こういか類を含む。
※5 全国の海産ほ乳類は、捕鯨業を含む。
※6 令和元年調査より「その他の水産動物類」から、「なまこ類」が分離された。
※7 全国のその他水産動物類は、おきあみ類を含む。
※8 海藻類は、ひじき、わかめ類、てんぐさを含む。
※9 令和元年調査から大海区別の公表が廃止された。

4　水産加工

令和5年の水産加工実経営体数は123経営体で、前回調査(平成30年(2018年漁業センサス))に比べて、15経営体(11%)減少した。

令和5年の水産加工品の生産量について、煮干し品のうち「しらす干し」の生産量は4,269トンで全国（主産県）順位2位（シェア15.9%)、塩干品のうち「さんま」の生産量は170トンで全国（主産県）順位3位（シェア7.4%)となった。

しらすの加工(有田市)

あかもくの加工(由良町)

(1)　水産加工品目別経営体数

品目＼年次	H11	12	13	14	15	16	17	20	25	30	R5
実経営体数	213	208	204	201	197	188	184	175	157	138	123
ねり製品（かまぼこ類）	39	38	34	33	35	34	33	30	23	19	17
生鮮冷凍水産物	16	12	12	18	25	17	16	16	4	3	14
冷凍食品	3	3	3	4	10	6	6	5	4	3	3
素干し品	14	13	13	13	31	17	18	13	2	3	6
塩干品	74	70	69	68	82	72	70	61	38	29	38
煮干し品	76	75	73	71	68	63	63	50	42	40	41
塩蔵品	3	4	3	4	18	4	4	5	1	－	1
節製品	45	42	44	43	33	30	29	28	17	14	13
その他の水産加工品	43＋χ	40＋χ	43	41	40	49	54	47	22	23	19
焼・味付けのり	4	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4

加工種類別経営体数はのべ経営体数
※平成18年より水産加工品目別経営体数については、調査対象から除外された。
※平成20年以降は、「漁業センサス」流通加工業における主とする加工種類別工場数より

(2)　水産加工品目別生産量

単位：　t

年次	※1 合計	ねり製品 計	生鮮冷凍水産物 計	まぐろ類	かつお類	いわし類	まあじ・むろあじ類	さば類
全国 R 5		421,356	985,880	25,795	21,088	351,420	220,491	189,664
和歌山 H26	15,424	1,803	1,146	671	χ	χ	7	124
27	15,583	1,760	1,624	1,083	χ	χ	3	117
28	15,892	1,726	1,365	691	χ	9	9	113
29	15,368	1,734	1,800	930	χ	7	χ	126
30	18,662	1,779	724	158	－	χ	χ	χ
R 1	15,917	1,318	499	121	χ	χ	χ	χ
2	…	…	…	…	…	…	…	…
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…
5	**…**	**χ**	**260**	**8**	**χ**	**χ**	**25**	**20**

年次	生鮮冷凍水産物（つづき） さんま	いか類	その他の魚類・水産動物類	すり身	冷凍食品 計	魚介類	その他	素干し品 計
全国 R 5	13,272	13,842	102,471	26,594	263,668	144,100	119,568	5,846
和歌山 H26	8	198	98	－	1,147	818	329	53
27	－	187	225	χ	989	614	375	69
28	χ	191	χ	－	1,037	663	374	52
29	χ	182	χ	－	χ	χ	430	33
30	χ	χ	χ	－	1,369	820	549	30
R 1	－	χ	χ	－	1,351	855	496	28
2	…	…	…	…	…	…	…	24
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…
5	**30**	**－**	**6**	**－**	**1,401**	**986**	**415**	**11**

年次	素干し品 するめいか	いわし	その他	塩干品 計	いわし	あじ	さんま	さば
全国 R 5	1,675	272	3,899	97,002	7,228	19,008	2,299	10,703
和歌山 H26	64	χ	χ	2,110	196	542	1,024	51
27	47	χ	χ	2,085	189	573	992	66
28	29	χ	χ	1,928	155	514	948	63
29	27	χ	χ	1,816	127	503	894	65
30	26	χ	χ	1,544	114	406	791	62
R 1	22	χ	χ	1,513	123	385	753	60
2	…	…	…	…	…	…	741	…
3	…	…	…	…	…	…	304	…
4	…	…	…	…	…	…	271	…
5	**χ**	**－**	**χ**	**587**	**55**	**125**	**170**	**85**

塩干品・煮干し品

※１　「焼・味付のり」を除く。
全国値については、食用加工品と生鮮冷凍水産物の生産量の合計である。
和歌山県の数値については、平成21年，平成25年から令和元年のくん製品、平成21年のねり製品、平成25年の塩蔵品、平成29年の冷凍食品を除く。
令和２年調査より主産県調査となったことから、主産県以外の都道府県の生産量は「…」となっている。

※２　平成30年数値より、「その他の食用加工品」の品目は、いか塩辛、水産物漬物、こんぶつくだ煮、乾燥・焙焼・揚げ加工品（いか製品）、その他となった。

単位： t

年次	塩干品(つづき)	煮干し品					塩蔵品	
	その他	計	いわし	しらす干し	いかなご・こうなご	その他	計	いわし
全国 R 5	20,506	56,788	23,431	26,836	442	1,476	141,648	2,828
和歌山 H26	297	3,599	8	3,579	4	8	423	χ
27	265	3,556	7	3,541	2	6	371	－
28	248	3,917	8	3,902	1	6	332	－
29	227	4,042	7	4,027	1	7	305	－
30	χ	3,892	χ	3,878	4	χ	283	χ
R 1	χ	3,693	χ	3,644	3	χ	281	－
2	…	…	…	3,257	…	…	…	…
3	…	…	…	3,292	…	…	…	…
4	…	…	…	3,227	…	…	…	…
5	**118**	**4,270**	**1,672**	**4,269**	**1**	**…**	**χ**	**χ**

年次	塩蔵品（つづき）			節製品				
	さば	さんま	その他	計	かつお節	かつおなまり節	さば節	その他の節類
全国 R 5	22,488	1,155	24,165	66,186	25,578	771	7,646	9,099
和歌山 H26	χ	－	χ	2,212	36	40	1,390	671
27	χ	－	χ	1,964	35	28	1,251	587
28	χ	－	χ	1,785	34	22	1,153	513
29	χ	－	χ	1,359	χ	21	850	χ
30	χ	－	χ	1,743	37	38	980	622
R 1	χ	－	11	394	－	32	－	326
2	…	…	…	…	…	…	…	…
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…
5	**…**	**…**	**…**	**281**	**…**	**χ**	**…**	**χ**

年次	節製品(つづき)	その他の食用加工品※2			くん製品	焼・味付のり(千枚)
	けずり節	計	水産物つくだ煮	その他		
全国 R 5	23,091	280,918	41,716	193,800	3,309	6,536,922
和歌山 H26	75	2,915	45	2,870	χ	17,124
27	63	3,182	58	3,124	χ	15,488
28	63	3,769	50	3,719	χ	15,531
29	59	4,282	54	4,228	χ	15,964
30	66	7,300	χ	7,289	χ	16,450
R 1	36	6,844	χ	6,836	χ	16,537
2	…	…	…	6,233	…	…
3	…	…	…	7,058	…	…
4	…	…	…	6,914	…	…
5	**34**	**5,984**	**χ**	**χ**	**χ**	**182**

しらす干し

まぐろの缶詰

Ⅱ 漁 業 振 興 施 策

漁業振興施策

漁業経営の安定・合理化、漁村環境の整備を推進するため、令和6年度に実施した主要な事業は下記のとおりである。

(1) 磯根漁場再生事業

あわび、ひじき等の磯根漁業の回復を図るため、藻場造成等を5市町において合計事業費1,211万円で実施した。

(2) 水産基盤整備事業（漁場整備）

沿岸漁場の生産力回復を図る堆積物除去事業を1地区(2市)において959万円で、魚礁設置事業を1地区（1市）において3,039万円で実施した。

(3) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

漁港の機能強化、漁村の環境整備を推進するため、漁港整備関係事業を合計事業費28億6,157万円で実施した。

(4) 栽培漁業推進事業等

主要水産資源の増殖を図るため、ひらめ16.5万尾、いさき13.9万尾、くえ4.9万尾、きじはた2.9万尾、あわび類20.0万個を沿岸各地に種苗放流した。

(5) 内水面漁業振興対策事業

内水面漁業の振興を図るため、あゆ39.6トン、あまご35.5万尾の種苗放流を実施するとともに、主要資源であるあゆの自然増殖を促進する産卵場造成事業を実施した。

(6) 金融対策事業

漁業者の設備投資や経営改善を円滑に推進するため、漁業近代化資金について8件、融資額9,972万円に対する利子補給を承認した。

(1) 磯根漁場再生事業

令和６年度磯根漁場再生事業

事業主体	事業内容	事業実施主体	工 種	事業費 (千円)
白浜町	ひろめ・くろめ場の造成	白浜町	母藻移植	639
	ひじき・てんぐさ場の造成	白浜町	母藻移植	488
串本町	かじめ場の造成	串本町	海藻種苗設置等	2,500
	かじめ場の造成	串本町	海藻種苗設置	1,800
	ひじき場の造成	串本町	磯掃除	450
那智勝浦町	かじめ場の造成	那智勝浦町 水産振興会	海藻種苗設置	3,000
太地町	ひろめ場の造成	太地町	海藻種苗設置	375
新宮市	かじめ場の造成	新宮市	海藻種苗設置	2,857
合計				12,109

(2) 水産基盤整備事業（漁場整備）

令和６年度地域水産物供給基盤整備事業等

事業名	工種	地区名	事業主体	事業内容	事業費 (千円)
水産物供給 基盤整備事業	沈設魚礁設置	和歌山	和歌山市	魚礁製作沈設32基	30,387
水域環境 保全創造事業	堆積物除去	和歌山北部	和歌山市	掃海　3.8km^2	4,794
			有田市	掃海　4.2km^2	4,794
合計					39,975

かじめ場の造成（種苗設置後の生育調査）

コンクリート魚礁

ひじき場の造成（磯掃除）

堆積物除去

漁場整備事業実施状況

区　　分	事　　業　　名	件数	事業費(千円)	備　　考
第１次沿整 (S51～56)	並型魚礁設置事業	29	180,600	
	大型魚礁設置事業	4	118,090	
	人工礁漁場造成事業	1	460,600	
	幼稚仔保育場造成事業	2	130,000	
	大規模増殖場開発事業	1	400,000	
	漁場造成事業	1	328,740	
	浅海漁場開発事業	1	860,000	沿構から継続
	計	39	2,478,030	
第２次沿整 (S57～62)	並型魚礁設置事業	22	164,190	
	大型魚礁設置事業	4	129,219	
	人工礁漁場造成事業	2	621,450	
	幼稚仔保育場造成事業	1	34,190	第１次沿整から継続１件
	小規模増殖場造成事業	4	613,930	
	大規模増殖場造成事業	1	337,000	
	海域礁設置事業	3	1,257,820	
	磯根漁場造成事業	4	848,300	
	計	41	4,006,099	
第３次沿整 (S63～H5)	並型魚礁設置事業	32	322,892	
	大型魚礁設置事業	8	432,870	
	人工礁漁場造成事業	3	781,600	第２次沿整から継続１件
	地先型増殖場造成事業	9	1,191,600	
	広域型増殖場造成事業	2	246,200	
	小規模増殖場造成事業	1	39,210	第２次沿整から継続１件
	大規模増殖場造成事業	1	153,058	第２次沿整から継続１件
	海域礁設置事業	2	808,000	第２次沿整から継続２件
	磯根漁場造成事業	3	472,780	第２次沿整から継続３件
	小規模漁場保全事業	1	10,000	
	計	62	4,458,210	
第４次沿整 (H6～13)	並型魚礁設置事業	20	382,880	
	大型魚礁設置事業	10	525,652	
	人工礁漁場造成事業	5	1,999,491	第３次沿整から継続２件
	地先型増殖場造成事業	12	792,790	第３次沿整から継続２件
	広域型増殖場造成事業	1	65,050	
	小規模漁場保全事業	8	80,000	
	大規模漁場保全事業	1	305,000	
	計	57	4,150,863	

区　　分	事　　業　　名	件数	事業費(千円)	備　　考
水産基盤整備 (H14～R6)	広域漁場整備事業	2	447,589	第４次沿整から継続１件
	漁港漁場機能高度化事業	4	222,966	
	漁港漁場機能高度化統合補助事業	3	113,300	第４次沿整から継続１件
	水域環境保全創造事業	24	383,422	
	漁村再生交付金	8	398,267	
	地域水産物供給基盤整備事業	17	655,035	
	水産環境整備事業	8	1,581,679	
	計	66	3,802,258	

(4) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

令和６年度漁港関係整備事業

事業名		港数	事業費（千円）
漁港整備事業	水産流通基盤整備事業	2	670,710
	水産物供給基盤機能保全事業	10	308,819
	水産生産基盤整備事業	7	1,114,561
	漁港施設機能強化事業	5	237,851
	漁港機能増進事業	1	31,500
	漁村再生交付金	1	174,816
	計	26	2,538,257
漁村整備事業		3	158,118
海岸整備事業	海岸メンテナンス事業	2	30,492
	高潮対策事業	1	36,206
	津波・高潮危機管理対策事業	1	58,494
	計	4	125,192
漁港維持修繕事業		5	40,000
合計		38	2,861,567

漁港関係整備事業の概要

事業名	事業の内容	整備できる施設
水産流通基盤整備事業	流通拠点漁港において、漁港施設の新設、改良を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等
水産物供給基盤機能保全事業	漁港施設の既存ストックの老朽化対策を行う整備	同上
水産生産基盤整備事業	生産拠点漁港等において、漁港施設の新設、改良を行う事業	同上
漁港施設機能強化事業	漁港の既存施設の耐震診断・改良を行う整備	防波堤、護岸、物揚場、岸壁、道路、用地等
漁港機能増進事業	漁港のストック効果の最大化を図りつつ、就労環境の改善、安全性の向上及び漁港施設の有効活用等に資する施設の整備を行う事業	省力化・軽労化・就労環境改善施設（岸壁の屋根等）、有効活用促進施設（港内の増養殖施設等）、安全対策向上施設（防潮堤、はしごの設置等）
漁村整備事業	水産業の持続的発展の基盤たる役割を果たしている漁村インフラ（漁業集落環境施設、漁港環境整備施設等）の強靭化等を推進する。	漁業集落道、上下水道、緑地、広場、防災安全施設等
海岸メンテナンス事業	海岸保全施設の老朽化対策、施設機能の向上並びに長寿命化計画の策定又は変更を計画的かつ集中的に推進する事業	堤防、護岸、離岸堤等
高潮対策事業	過去における高潮、波浪、津波等の実態及び背後地の状況等を勘案して、海岸保全施設の新設・改良を行う事業	堤防、護岸、避難誘導灯等
津波・高潮危機管理対策事業	既存の海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保及び避難対策並びに気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の変更や住民等の津波又は高潮からの避難を促進するための総合的な施策を実施する事業	堤防、護岸、避難誘導灯等
海岸環境整備事業	海岸保全施設の整備に併せて、豊かで潤いのある海岸環境の整備を行う事業	緩傾斜護岸、養浜、緑地、広場等

(5)栽培漁業推進事業等

放流実績

（単位：千尾・千個）

魚種＼年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
まだい	266	272	265	225	－	－	－	－	－	－
ひらめ	332	328	208	389	251	173	202	194	205	165
いさき	466	600	593	279	197	53	52	69	142	139
あわび類	388	474	504	246	389	268	226	199	200	200
おにおこぜ	98	－	－	－	－	－	－	－	－	－
くえ	51	66	55	23	56	56	40	50	40	49
かさご	－	－	77	43	83	20	－	－	－	－
きじはた	－	－	－	－	－	－	－	－	－	29

くえ種苗の腹鰭抜去

あわび類稚貝への給餌体験

くえ稚魚の放流体験

いさき稚魚の放流体験

(6)内水面漁業振興対策事業

ア　種苗放流事業実施状況

魚種＼年度	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
あゆ(kg)	39,372	35,483	45,187	47,970	47,953	46,997	40,858	51,509	37,718	39,555
あまご(千尾)	461	436	508	499	624	671	602	691	601	355

イ　あゆ産卵場造成事業実施状況

（単位：㎡）

漁協＼年度	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
紀ノ川	30,000	30,000 (親魚放流1,500kg)	30,000 (親魚放流250kg)	30,000 (親魚放流50kg)	10,000	10,000	10,000	10,000 (親魚放流500kg)	10,000 (親魚放流300kg)	11,726 (親魚放流300kg)
有田川	1,500	1,600	1,600	1,600	1,600	1,750	2,000	2,800	2,000	2,650
日高川	400 (親魚放流956kg)	400 (親魚放流1,000kg)	400 (親魚放流1,037kg)	400 (親魚放流991kg)	400 (親魚放流1,539kg)	400 (親魚放流2,423kg)	400 (親魚放流2,567kg)	400 (親魚放流500kg)	400 (親魚放流500kg)	400 (親魚放流500kg)
富田川	2,400 (親魚放流200kg)	2,400 (親魚放流200kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流210kg)	2,400 (親魚放流210kg)	2,400 (親魚放流210kg)	2,400 (親魚放流170kg)	2,400 (親魚放流96kg)
日置川	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	－	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流100kg)	3,000 (親魚放流200kg)
古座川	－	－	－	－	10,900 (親魚放流250kg)	－	－	－	－	－
計	37,300 (親魚放流1,406kg)	37,400 (親魚放流2,950kg)	37,400 (親魚放流1,787kg)	34,400 (親魚放流1,291kg)	28,300 (親魚放流2,289kg)	17,550 (親魚放流2,883kg)	17,800 (親魚放流3,027kg)	18,600 (親魚放流1,460kg)	17,800 (親魚放流1,070kg)	20,176 (親魚放流1,096kg)

ウ　内水面漁業振興対策施設整備事業実施状況

実施年度	事　業　主　体	事　　業　　内　　容	事業費(千円)
S57	日高川漁協	あゆ種苗生産供給施設 飼育施設　1,482㎡ 管理施設　154.5㎡	160,700
S60	日高川漁協	あゆ種苗中間育成施設 中間育成水槽　4面 給配水施設　　電気設備	31,246
H7	日高川漁協	あゆ種苗生産供給施設 飼育棟　978㎡ 機械棟　35㎡	148,452
H11	日高川漁協	あまご種苗生産供給施設 飼育棟　151.5㎡　　飼育水槽　23個 魚病防疫検査施設 検査棟　107㎡ 生物実験機器一式	78,138
H17	日高川漁協	海水取水施設 取水井戸　300㎜×15m 取水槽　9.0㎥　　取水ポンプ　　濾過装置 車輌等消毒防疫施設 消毒ゲート設備、防風壁、靴替え室、場内器具等消毒通路	6,688
H23	日高川漁協	水産物加工処理施設 1F　219㎡　　2F　129㎡ 加工場、冷凍庫、冷風乾燥機、商品開発・研修室	104,680

(7) 金融対策事業

令和6年度貸付実績

（単位：千円）

		漁船建造等	その他個人施設	共同利用施設	漁業振興資金	経営改善			生活改善	青年漁業者養成確保	合計
						省力化機器	省エネ機関	その他	住居改善	漁業開始	
漁業近代化資金	件数	6	1	1							8
	金額	61,280	10,000	28,440							99,720

主要制度資金の貸付実績

（単位：千円）

年度	漁業近代化資金		漁業経営維持安定資金		漁業経営再建資金		沿岸漁業改善資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H4	100	797,808					143	142,406
5	105	901,838					150	160,000
6	102	962,186					123	193,000
7	101	764,366			1	100,000	107	238,943
8	101	736,403					87	232,183
9	94	791,782					77	254,349
10	98	797,470					67	254,100
11	67	515,990					39	149,799
12	57	540,538					55	213,075
13	38	408,084					38	100,475
14	29	407,390					16	62,130
15	30	401,560					12	15,295
16	16	200,220					16	68,421
17	38	241,290					7	34,926
18	8	26,530					5	12,868
19	37	115,960					4	4,350
20	76	327,750					4	2,340
21	16	231,070					3	1,759
22	10	107,480					2	8,800
23	21	422,550					1	930
24	8	43,300					1	20,000
25	105	322,320					2	5,200
26	61	264,960					4	17,470
27	22	82,240					3	2,187
28	23	76,530					1	1,080
29	27	256,560					0	0
30	35	345,380					0	0
R1	23	317,331					0	0
2	72	314,893					0	0
3	24	629,396					1	4,675
4	12	122,950					0	0
5	23	187,780					1	2,013
6	8	99,720					0	0

※平成１７年度から漁業近代化資金には漁業振興資金を含む

(8) プレミア和歌山認定品

和歌山県では、安全・安心を基本に、幅広い分野で優れた県産品を“和歌山らしさ”、“和歌山ならでは”の視点で推奨する「和歌山県優良県産品（プレミア和歌山）推奨制度」を制定しています。

生鮮水産物

平成20年度
- しょらさん鰹
- 紀州勝浦産生まぐろ
- 紀州梅まだい(養殖)

平成21年度
- 加太の一本釣り真鯛
- 紀州紀ノ太刀
- すさみケンケン鰹
- 紀州梅くえ(養殖)
- 紀州梅本マグロ(養殖)
- 大瀬戸の真鯛(養殖)
- 大瀬戸の本九絵(養殖)

平成22年度
- 加太の真蛸
- 戸坂のハモ
- 辰ヶ鱧
- 紀州ひろめ
- 紀州ひろめ（養殖）
- よしだ本鮪(養殖)

平成23年度
- 丈右衛門の鮎(養殖)

平成24年度
- 紀州仕立て鮎(養殖)

平成30年度
- さくらびんちょう

令和４年度
- 熊野海老

紀州仕立て鮎(養殖)

すさみケンケン鰹

加太の一本釣り真鯛

魚介類の水産加工品

平成20年度	10品目
平成21年度	5品目
平成22年度	9品目
平成23年度	13品目
平成24年度	8品目
平成25年度	11品目
平成26年度	3品目
平成27年度	4品目
平成28年度	4品目
平成29年度	16品目
平成30年度	3品目
令和元年度	10品目
令和２年度	13品目
令和３年度	21品目
令和４年度	4品目
令和５年度	8品目

熊野海老

海藻類の水産加工品

平成20年度	1品目
平成23年度	2品目
平成24年度	1品目
平成27年度	5品目
平成30年度	4品目
令和２年度	1品目
令和３年度	2品目

蒲鉾類

平成20年度	5品目
平成21年度	3品目
平成27年度	2品目
平成28年度	1品目
令和元年度	1品目

さくらびんちょう

※当制度の後継事業として、令和７年度から「和歌山一番星アワード」が開始

(9) 魚食普及・漁業体験交流活動

漁協女性部や県漁連、漁業士連絡協議会、各漁協、市町などが連携して実践

「魚の骨を知って楽しくおいしく食べよう」出張講座

くじら博士の出前授業

くじら企画展

漁業士連絡協議会による魚食普及活動

漁協女性部による郷土料理の提供

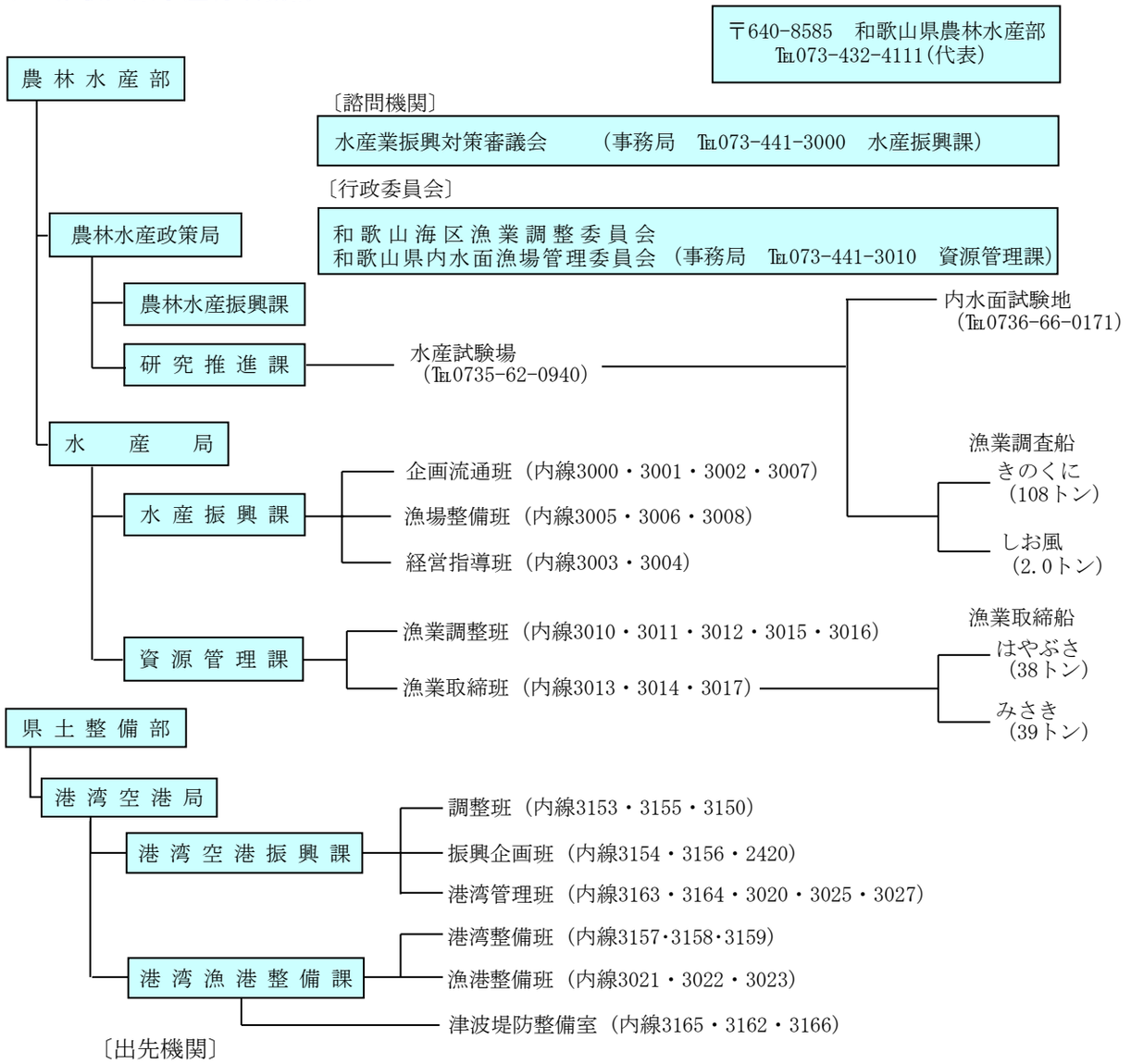
漁業士連絡協議会によるタッチプール体験

料理体験

漁港見学

Ⅲ　組　　織　　等

(1)　和歌山県水産行政機構



〔出先機関〕

海　草　振　興　局	農業水産振興課	振興グループ	℡073-441-3385
有　田　振　興　局	農業水産振興課	振興グループ	℡0737-64-1273
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0737-64-1284
	工務課	河港グループ	℡0737-64-1272
日　高　振　興　局	農業水産振興課	振興グループ	℡0738-24-2946
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0738-24-2931
	河港課	港湾・漁港グループ	℡0738-24-2968
西　牟　婁　振　興　局	農業水産振興課	振興グループ	℡0739-22-1443
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0739-26-7949
	工務課	河港グループ	℡0739-26-7925
東　牟　婁　振　興　局	農業水産振興課	振興グループ	℡0735-29-2011
	串本建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0735-62-0755
	串本建設部工務課	河港グループ	℡0735-62-0755
	新宮建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0735-21-9654
	新宮建設部工務課	港湾・漁港グループ	℡0735-21-9625
那　賀　振　興　局	農業水産振興課	振興グループ	℡0736-61-0025
伊　都　振　興　局	農業水産振興課	振興グループ	℡0736-33-4930
和歌山下津港湾事務所	総務管理課・工務課		℡073-431-7266

（公財）和歌山県栽培漁業協会　（事　　務　　局　℡073-459-1225）
（北部栽培漁業センター　〃　）
（南部栽培漁業センター　℡0735-67-7770）

(2)　水産関係予算（当初予算）

（単位：千円）

科目	年度	H28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7
農林水産部	水産業総務費	439,123	474,717	475,153	475,683	475,065	474,452	456,383	460,371	451,279	474,709
	水産業振興費	80,181	101,457	107,508	122,565	148,793	159,913	141,544	148,622	136,898	162,743
	水産業協同組合指導費	13,919	7,757	1,683	1,136	1,113	1,035	963	896	762	762
	漁業調整費	25,430	17,660	17,553	17,273	17,835	17,125	16,906	17,510	16,858	16,793
	漁業取締費	351,033	121,081	49,215	83,636	116,306	103,623	153,365	50,049	425,221	360,059
	漁業構造改善費	375,096	381,235	926,384	636,537	765,900	558,999	613,217	71,132	96,324	306,588
	試験場費(水産試験場)	269,789	266,124	307,688	842,700	1,055,792	320,790	277,067	287,263	280,692	343,590
	計	1,554,571	1,370,031	1,885,184	2,179,530	2,580,804	1,635,937	1,659,445	1,035,843	1,408,034	1,665,244
県土整備部	水産業総務費	84,335	63,790	61,872	67,432	63,931	61,009	79,973	83,122	109,814	117,184
	漁港管理費	26,275	25,206	24,283	23,607	23,043	24,646	25,865	33,886	27,853	36,046
	漁港建設費	2,366,026	1,917,817	1,712,891	1,413,552	2,221,242	1,517,239	1,536,503	1,463,102	1,315,216	1,374,651
	漁港施設災害復旧費	125,400	125,400	125,400	297,150	140,400	140,400	140,400	140,400	140,400	140,400
	計	2,602,036	2,132,213	1,924,446	1,801,741	2,448,616	1,743,294	1,782,741	1,720,510	1,593,283	1,668,281
合計		4,156,607	3,502,244	3,809,630	3,981,271	5,029,420	3,379,231	3,442,186	2,756,353	3,001,317	3,333,525
沿岸漁業改善資金特別会計		102,225	102,155	160,687	96,361	90,931	31,890	28,783	30,176	29,361	88,266

和歌山県7号和深埼浮魚礁　令和4年3月設置

(3)　水産団体

ア　漁業協同組合等の概況

（ア）　海面漁業協同組合

（令和５年度会計）

組合名		組合員			理事	監事	職員	電話	出資金(千円)	販売事業取扱高(千円)	製氷冷蔵取扱高(千円)	漁業自営販売高(千円)
		正(人)	准(人)	計(人)								
和歌山市	加太	66	8	74	7	3	7	073−459−0062	137,000	155,332	867	0
	雑賀崎	48	4	52	7	2	2	073−444−2282	15,192	188,295	2,482	0
	和歌山北	59	47	106	9	3	1	073−444−0867	13,412	87,796	1,744	0
	和歌浦	25	7	32	5	2	0	073−445−1621	2,850	0	1,850	0
海南市	海南市	46	88	134	6	2	0	073−492−2117	5,405	83,609	0	0
有田市	有田箕島	372	80	452	13	5	19	0737−83−5555	64,831	1,907,127	33,347	0
有田郡	湯浅湾	103	234	337	11	3	5	0737−62−4581	59,683	452,512	8,530	0
御坊市 日高郡	紀州日高	293	1,051	1,344	15	4	11	0738−22−0451	301,832	797,940	31,048	2,718
	由良町	28	43	71	5	2	5	0738−65−1025	12,914	0	1,836	5,007
	比井崎	59	295	354	7	2	5	0738−64−2231	78,254	170,026	7,194	0
	三尾	26	161	187	5	2	2	0738−62−2201	28,725	89,640	424	4,230
田辺市	和歌山南	259	325	584	9	3	13	0739−22−8520	108,061	745,722	37,276	6,312
	新庄	27	287	314	6	2	0	0739−22−2057	6,594	988	0	3,504
西牟婁郡	堅田	116	12	128	11	3	197	0739−42−3347	27,500	0	0	1,372,862
東牟婁郡	和歌山東	397	1,134	1,531	13	3	31	0735−62−0080	173,955	1,554,172	1,980,118	41,630
	太地町	90	179	269	6	3	16	0735−59−2340	11,917	352,932	82,794	131,130
	紀州勝浦	37	34	71	5	2	0	0735−52−0951	7,100	0	0	0
	宇久井	37	30	67	5	2	27	0735−54−0008	26,690	520,295	8,128	434,652
新宮市	三輪崎	31	13	44	5	2	2	0735−31−7019	9,725	67,229	4,553	0
	新宮	41	24	65	6	2	1	0735−22−8622	565	61,550	0	0
合計		2,160	4,056	6,216	156	52	344		1,092,205	7,235,165	2,202,191	2,002,045

（イ）　内水面漁業協同組合

（令和５年度会計）

組合名	組合員			理事	監事	職員	電話	出資金	放流量(R6年度)	
	正	准	計						あゆ	あまご
	人	人	人	人	人	人		千円	kg	尾
玉川	120	23	143	10	2	1	0736－54－4640	286	730	20,000
紀ノ川	297	153	450	13	3	4	0736－66－9111	9,315	2,962	－
貴志川	54	439	493	10	2	0	073－495－2114	1,844	645	2,868
有田川	847	24	871	5	2	1	0737－52－4863	4,545	5,920	32,033
日高川	721	0	721	12	3	7	0738－52－0224	57,680	6,197	112,000
切目川	27	147	174	6	2	0	0738－45－0032	196	200	－
南部川	30	150	180	6	2	0	0739－33－7506	180	121	－
富田川	46	43	89	7	3	0	0739－47－0710	1,010	1,300	15,000
日置川	262	8	270	7	2	1	0739－53－0023	810	3,610	50,000
古座川	308	128	436	8	2	1	0735－72－3800	1,014	1,900	0
七川	49	76	125	6	2	0	0735－77－0063	625	1,000	15,000
太田川	61	0	61	13	3	0	0735－58－0010	945	400	－
熊野川	886	0	886	13	3	1	0735－21－4193	886	14,570	108,000
合計	3,708	1,191	4,899	116	31	16		79,336	39,555	354,901

（ウ）　水産加工業協同組合

（令和５年度会計）

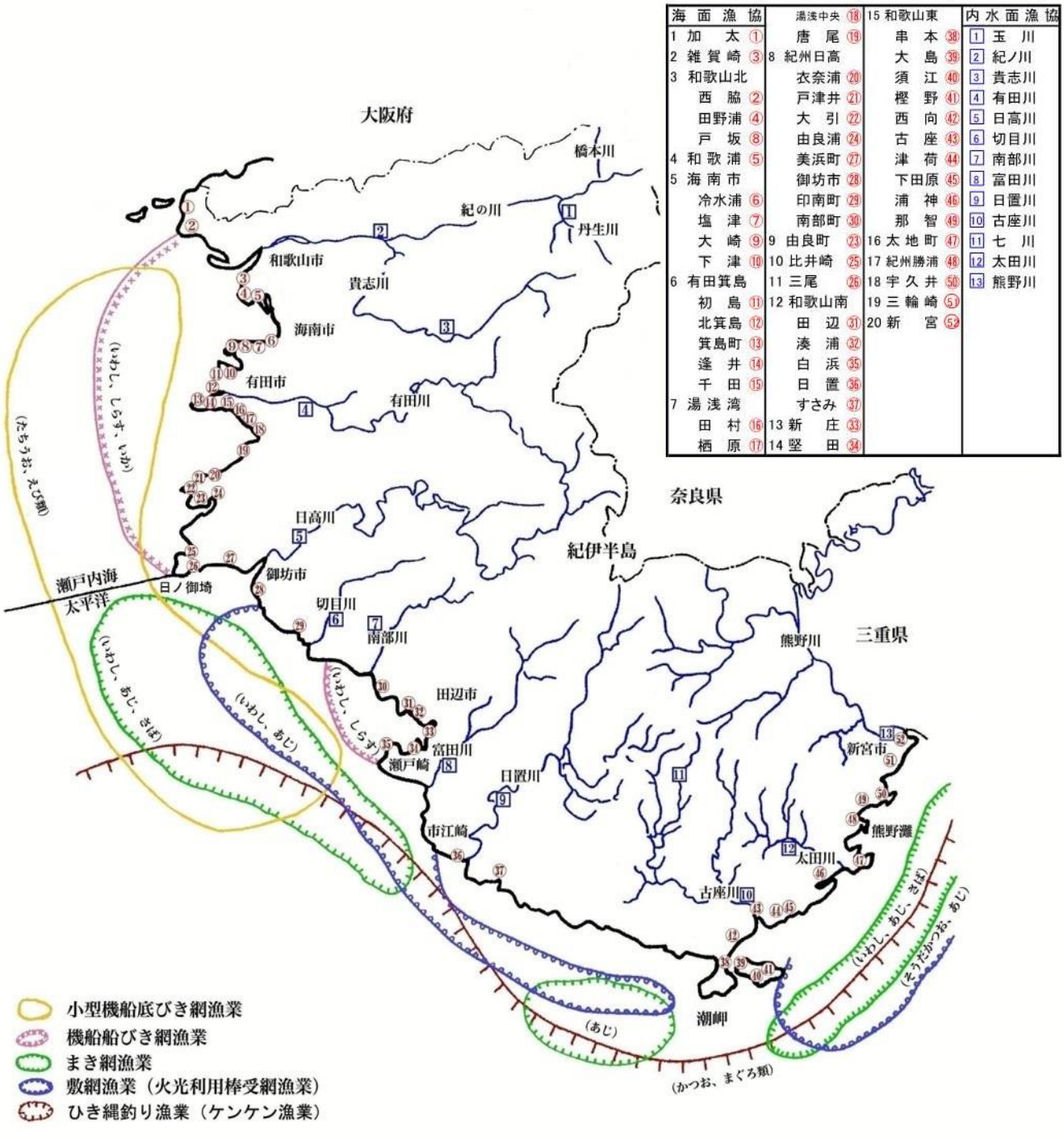
組合名	組合員(人)			理事	監事	職員	電話番号	所在地	出資金
	正	准	計						
	人	人	人	人	人	人			千円
和歌山県水産加工業協同組合	28	0	28	6	2	1	0737-63-4690	〒643-0005 有田郡湯浅町大字栖原805	1,770

イ　漁業関係連合会等

（令和７年４月１日現在）

団体名	郵便番号	所在地	代表者		電話番号
和歌山県漁業協同組合連合会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	代表理事会長	木下吉雄	073－431－5101
和歌山県内水面漁業協同組合連合会	649-6112	紀の川市桃山町調月32－3 内水面試験地内	代表理事会長	川口恭弘	0736－66－0477
全国漁業信用基金協会 和歌山支所	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	理事	嶋田栄人	073－432－4800
（一社）和歌山県漁業相互共済会			会長理事	堅田隆弘	073－488－2607
全国共済水産業協同組合連合会 和歌山県事務所	640-8331	和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE	所長	髙﨑一郎	073－428－2363
日本漁船保険組合 和歌山県支所	640-8155	和歌山市九番丁15番地 九番丁MGビル	支所長	濵端一生	073－422－8883
全国合同漁業共済組合 大阪・和歌山事務所			所長	辻本博紀	073－433－3470
（公財）和歌山県栽培漁業協会	640-0103	和歌山市加太1767－1	理事長	木下吉雄	073－459－1225
なぎさ信用漁業協同組合連合会 和歌山営業本部	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁33	本部長	濱村規弘	073－432－0761

和歌山県の漁場概念図



海面漁協		湯浅中央	⑱	15 和歌山東		内水面漁協	
1 加太	①	唐尾	⑲	串本	㊳	1	玉川
2 雑賀崎	③	8 紀州日高		大島	㊴	2	紀ノ川
3 和歌山北		衣奈浦	⑳	須江	㊵	3	貴志川
西脇	②	戸津井	㉑	樫野	㊶	4	有田川
田野浦	④	大引	㉒	西向	㊷	5	日高川
戸坂	⑧	由良浦	㉔	古座	㊸	6	切目川
4 和歌浦	⑤	美浜町	㉗	津荷	㊹	7	南部川
5 海南市		御坊市	㉘	下田原	㊺	8	富田川
冷水浦	⑥	印南町	㉙	浦神	㊻	9	日置川
塩津	⑦	南部町	㉚	那智	㊾	10	古座川
大崎	⑨	9 由良町	㉓	16 太地町	㊼	11	七川
下津	⑩	10 比井崎	㉕	17 紀州勝浦	㊽	12	太田川
6 有田箕島		11 三尾	㉖	18 宇久井	㊿	13	熊野川
初島	⑪	12 和歌山南		19 三輪崎	51		
北箕島	⑫	田辺	㉛	20 新宮	52		
箕島町	⑬	湊浦	㉜				
逢井	⑭	白浜	㉟				
千田	⑮	日置	㊱				
7 湯浅湾		すさみ	㊲				
田村	⑯	13 新庄	㉝				
栖原	⑰	14 堅田	㉞				

私たちの暮らしをうるおす魚介類は
このような漁法でとられています。

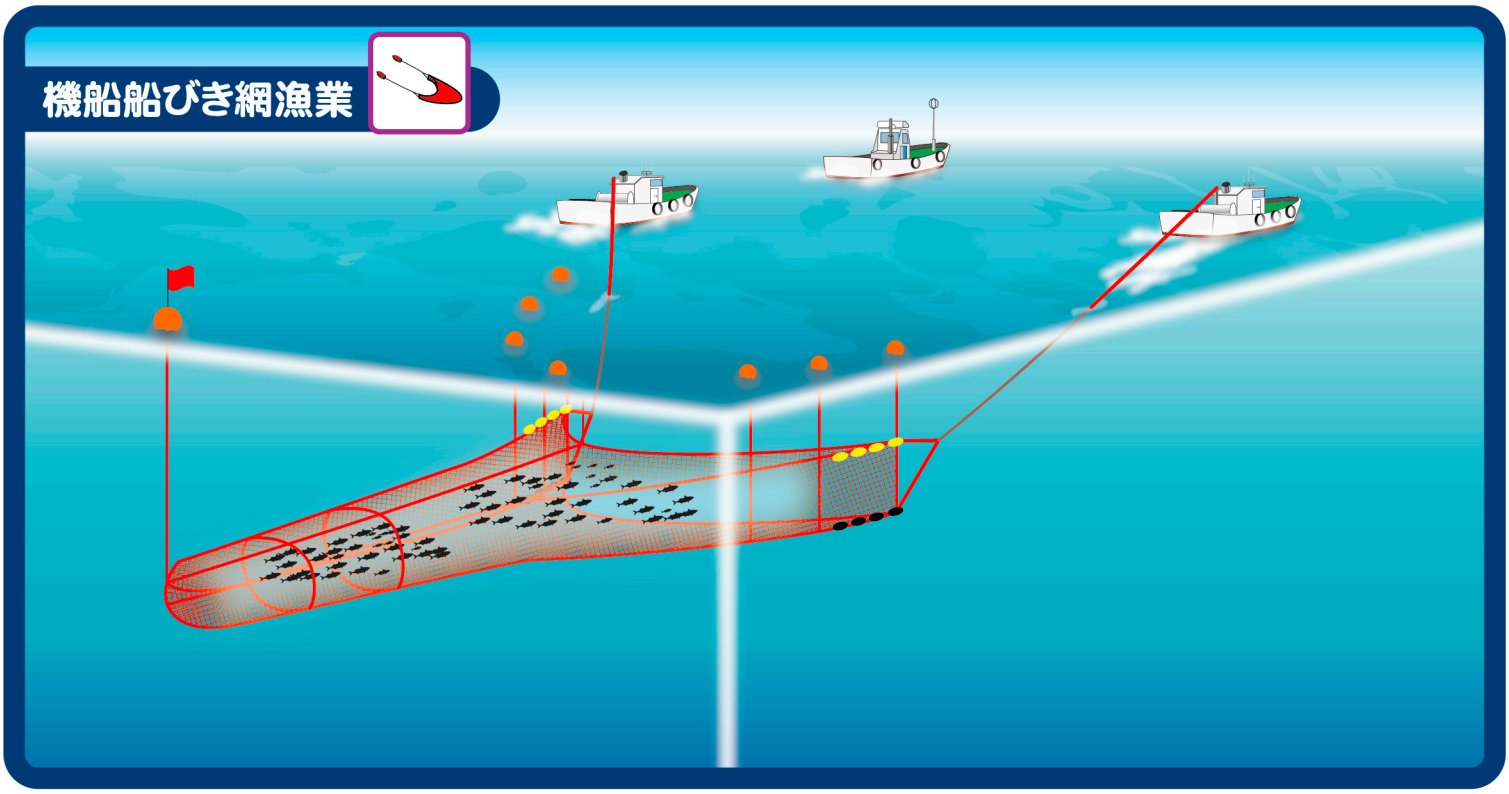
和歌山県は、紀伊半島の西部に位置しています。四国との間に、魚の宝庫といわれる紀伊水道をはさみ、昔から海と大きなかかわりを持ってきました。

本県の海域は、比較的穏やかな内海性の瀬戸内海、黒潮の影響を強く受ける外洋性の太平洋に分けられ、それぞれの海域の特性に合わせ、様々な種類の漁業が行われています。

瀬戸内海海域では、一本釣り漁業、小型機船底びき網漁業、機船船びき網漁業などが行われています。

また、太平洋海域では、ひき縄釣り漁業、はえ縄漁業、一本釣り漁業のほか、まき網漁業、定置網漁業、敷網漁業、刺網漁業などが行われています。

普段、私たちが食べている魚がどのようにして獲られているのか、みんなで一緒にふりかえってみましょう。



概　要

袋状の網を船でひいて魚を獲る漁法です。
２隻の網船と魚探船(運搬船)の計３隻の船で漁を行います。

漁法の説明

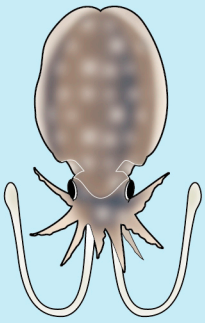
1、魚探船が魚の群れを探します。
2、魚の群れを見つけると、2隻の網船が魚の群れに向かって網をひきます。
3、網をひく時間は通常、1時間～1.5時間です。

漁　期

周年(盛漁期　春、秋)

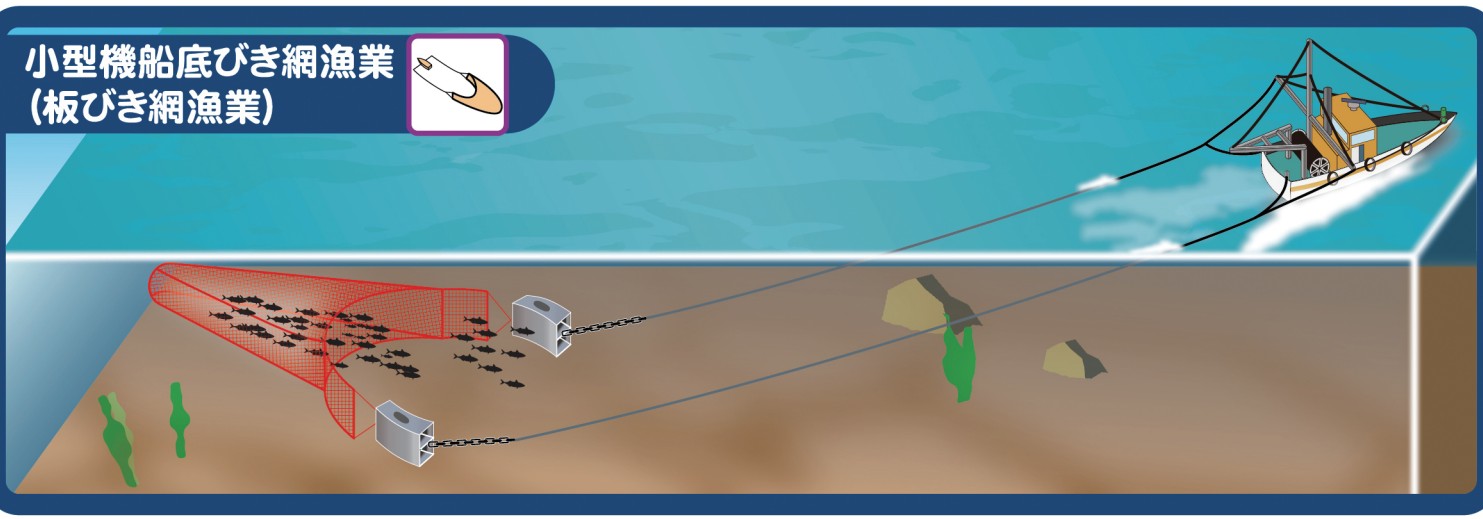
漁獲物

シラス



シリヤケイカ

小型機船底びき網漁業（板びき網漁業）



概　要

網の口を広げるための「開口板」をつけた袋状の網を船でひき、海底にいる魚を獲る漁法です。

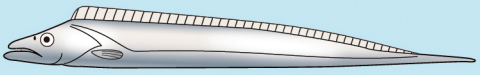
漁法の説明

1、船の後ろから網を海に投げ入れます。
2、魚の群れを探しながら、網をひきます。
3、網をひく時間は約１時間です。
4、昼間に操業する場合は、午前4時頃に出港して、午後５時頃に帰港します。
※夜間に操業する場合は、午後２時頃に出港して翌日の午前３時頃に帰港します。

漁　期

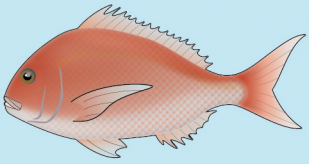
周年

漁獲物



タチウオ

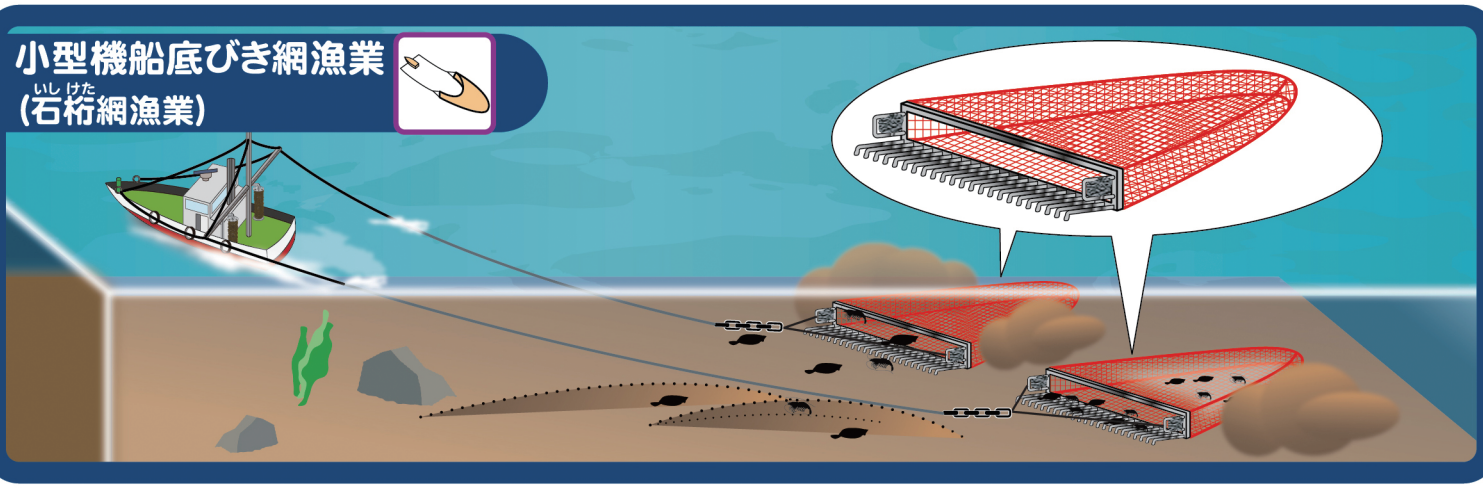
ハモ



マダイ

エビ類

小型機船底びき網漁業（石桁網漁業）



概　要

鉄の枠と石のおもりをつけた袋状の網を海に沈め、船でひき、海底をかきおこして魚を獲る漁法です。

漁法の説明

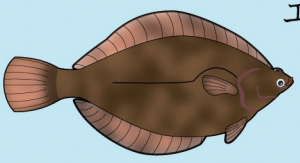
1、鉄の枠をつけた網を海底に沈め、ワイヤーでひきます。
2、鉄枠の下側についた鉄の爪が海底をかきおこし、エビやカレイなどをとります。
3、網をひく時間は約45分です。

漁　期

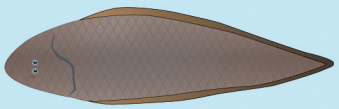
9月～翌年5月

漁獲物

エビ類

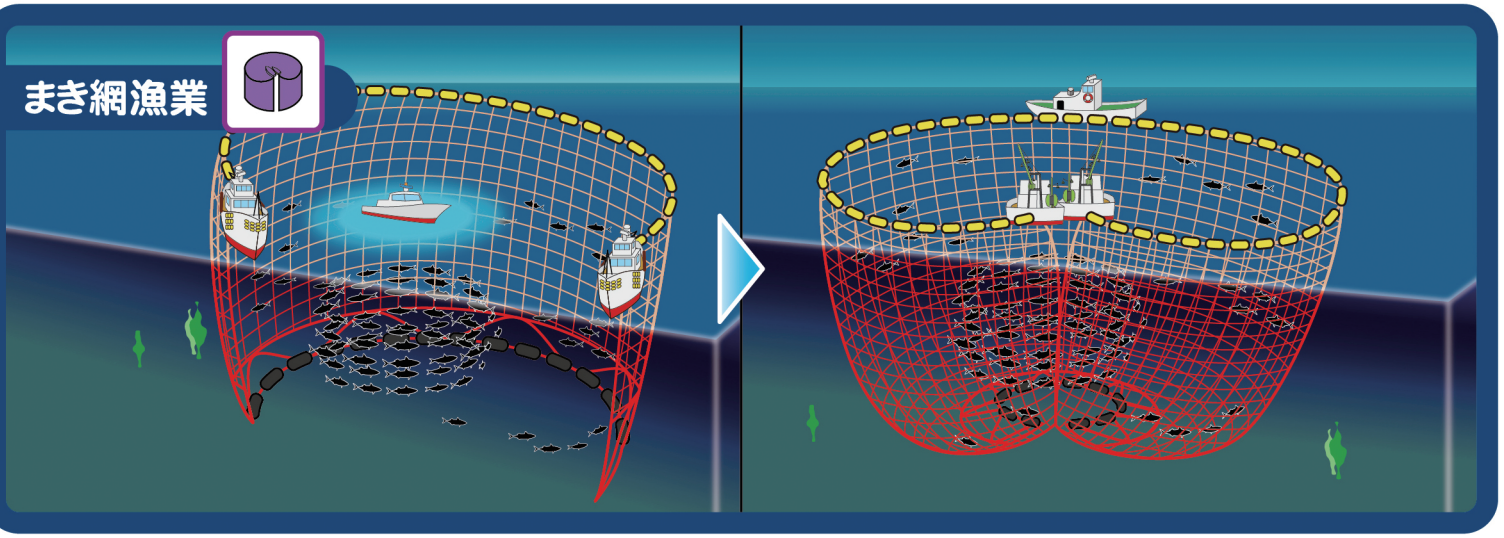


カレイ



アカシタビラメ

まき網漁業



概　要

灯りで集めた魚の群れを網で取り囲み、魚を獲る漁法で、網船、魚探船（灯船）、運搬船など4～7隻で船団を組んで漁を行います。

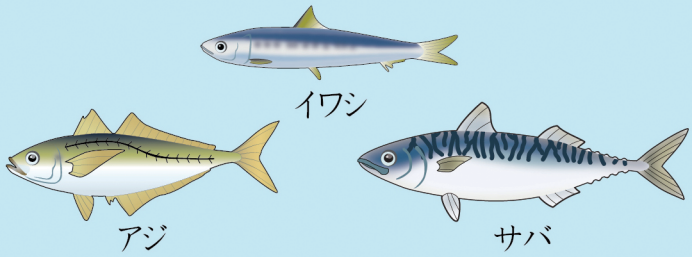
漁法の説明

1、魚探船が魚の群れを探し、灯りで魚を集めます。
2、網船は網で魚の群れを取り囲み、網の下部を巾着のようにしぼってあげます。
3、魚を運搬船に積み、港へ運びます。

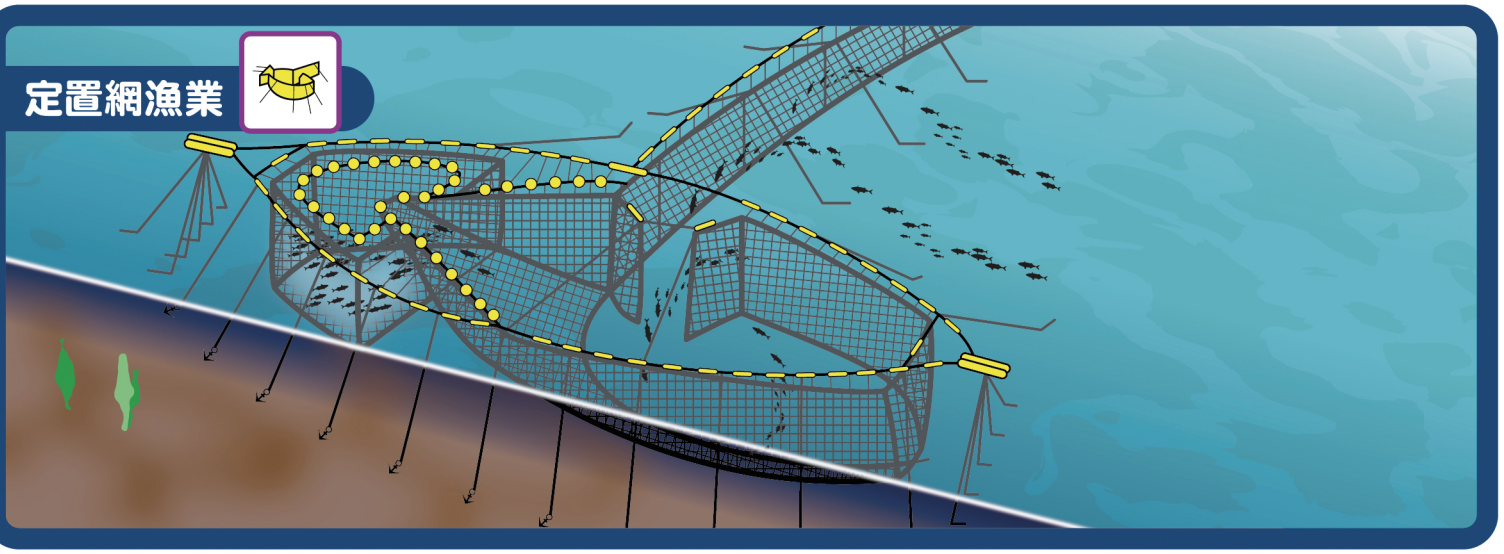
漁　期

周年（盛漁期３月～10月）

漁獲物



定置網漁業



概　要

魚の通り道に大型の網を設置し、魚を誘導して獲る漁法です。

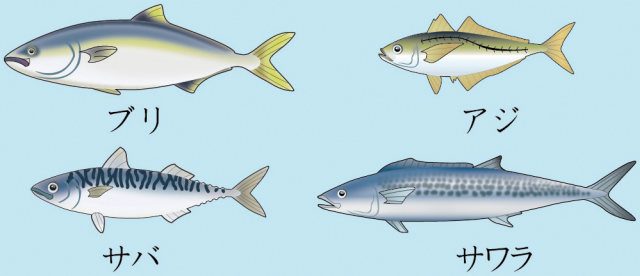
漁法の説明

1、海に網を設置し、魚が入るのを待ちます。
2、垣網に沿って魚群が沖側の囲網（運動場）に誘導され、登網を通って箱網に落ちます。
3、通常、朝夕２回、網をあげます。

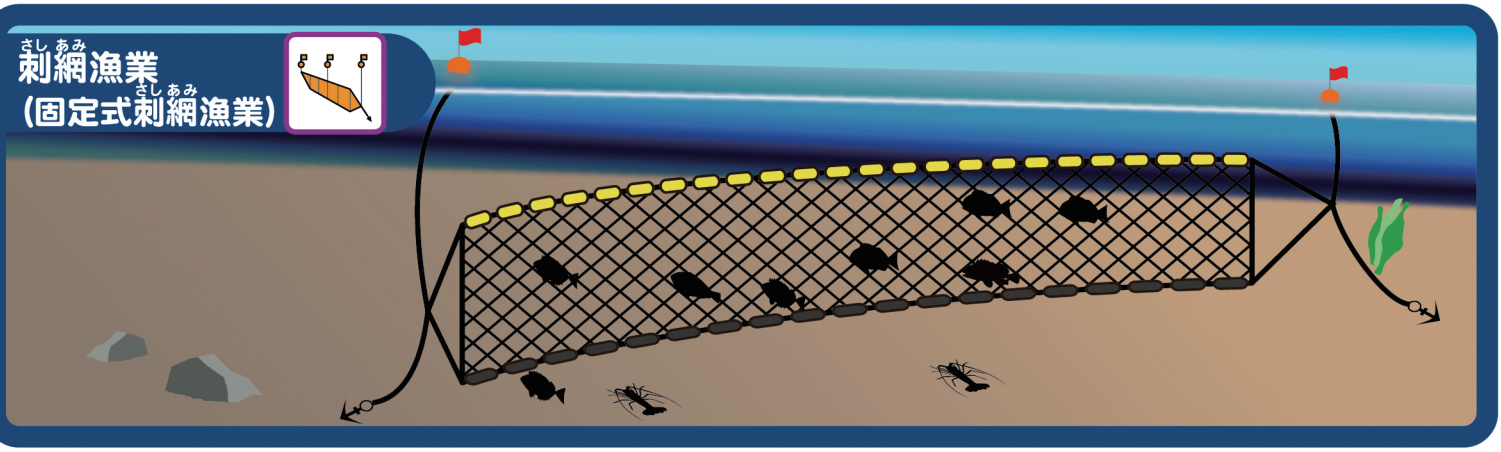
漁　期

周年

漁獲物



刺網漁業（固定式刺網漁業）



概　要

目合の異なる網地を2～3枚重ねた網を魚の通り道に仕掛け、魚を絡ませて獲る漁法です。

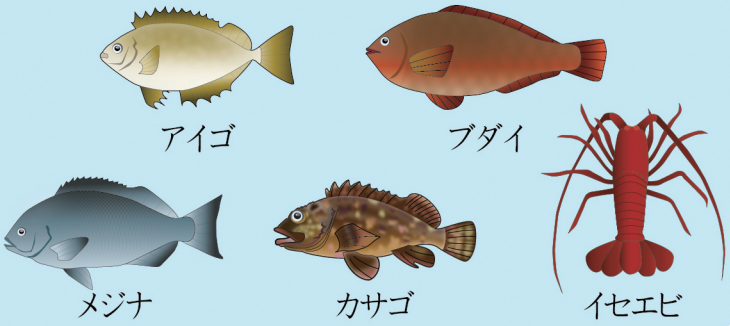
漁法の説明

1、岩場へゆっくり船を進め、網を繰り出します。
2、夕方までに網を仕掛け、翌朝にひきあげます。

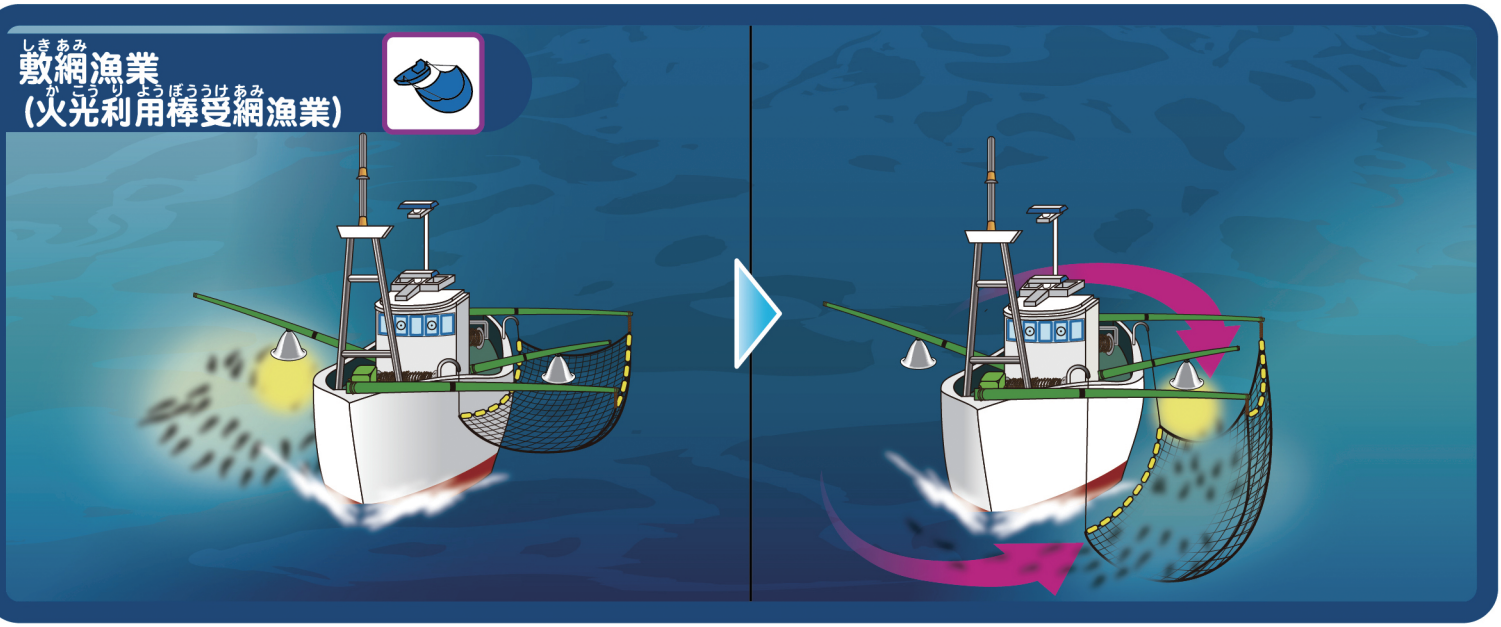
漁　期

9月～翌年4月

漁獲物



敷網漁業（火光利用棒受網漁業）



概　要

灯りで魚の群れを網の上に誘い、魚をすくいとる漁法です。

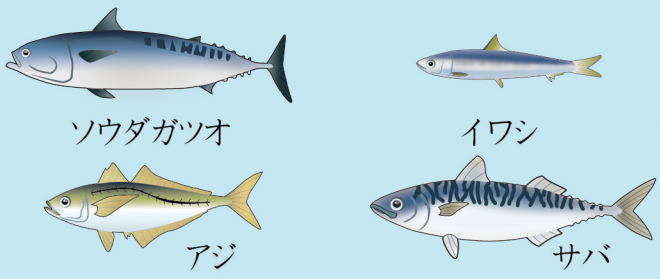
漁法の説明

1、灯りで魚を集めます。
2、魚が集まっている場所の反対側に網をはります。
3、灯りを網側に移し、魚を網の中へ移動させます。
4、網をすくいあげます。

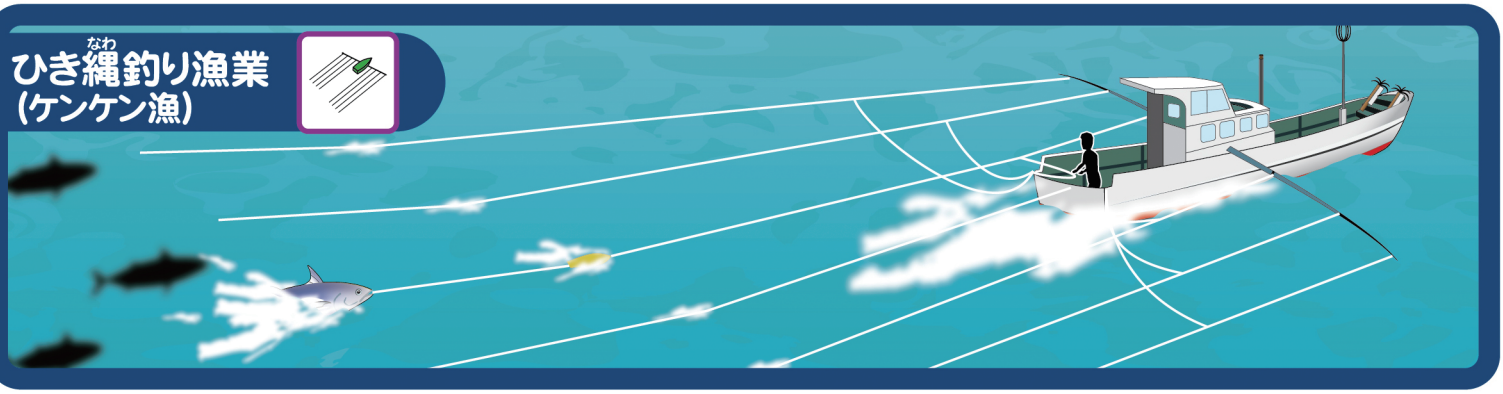
漁　期

4月～11月（盛漁期7月～10月）

漁獲物



ひき縄釣り漁業（ケンケン漁）



概　要

船を走らせながら、餌にみせかけた擬餌針をつけた釣糸を複数ひいて、魚を獲る漁法です。
擬餌針を魚の遊泳層まで沈めるために、潜航板を使用します。

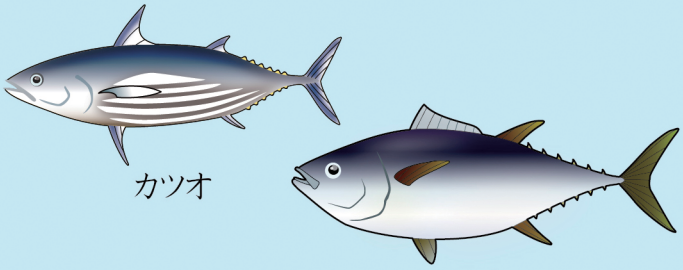
漁法の説明

1、1本のサオに1～3本の釣糸をつけ、船を走らせながら釣糸をひいて釣ります。
2、魚がかかると潜航板が反転して水面上に浮き上がるので、釣糸をたぐって魚を獲ります。

漁　期

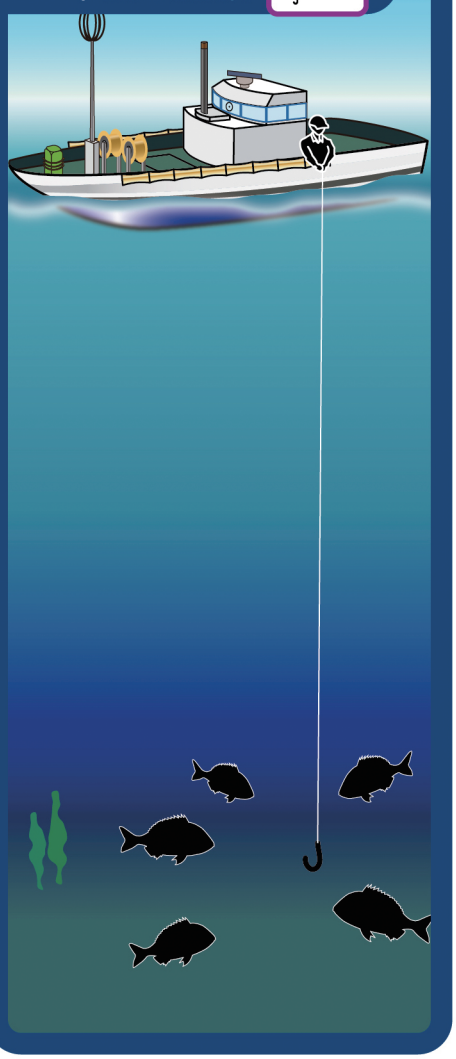
カツオ　2月～5月
マグロ　1月～3月

漁獲物



カツオ　マグロ

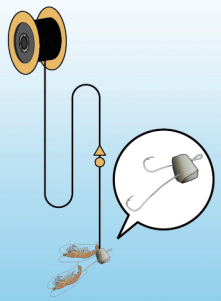
一本釣り漁業



概　要

対象魚の遊泳層に合わせて釣針をおろし、魚を釣り上げる漁法です。

タイ一本釣り（カブラ釣り）



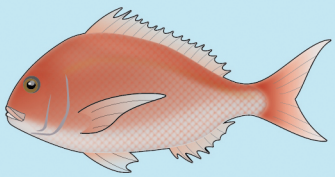
漁法の説明

1、餌(生きたエビ等)をつけた釣針を海底までおろします。
2、タイの泳いでいる深さに釣針をおろし釣り上げます。

漁　期

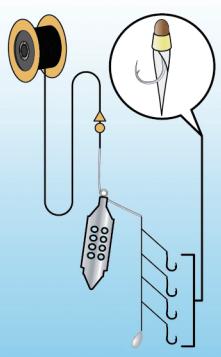
春、秋

漁獲物



マダイ

アジ・イサキ一本釣り



漁法の説明

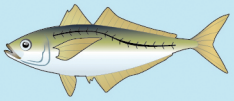
1、魚を集める餌をカゴに入れ水中でまきます。
2、餌にみせかけた擬餌針で魚を誘い釣りあげます。

漁　期

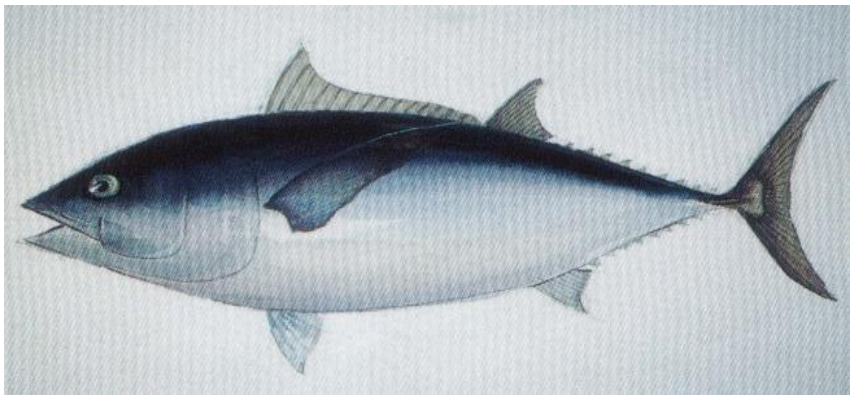
周年

漁獲物

イサキ



アジ



県の魚「まぐろ」

（昭和６２年制定）

（令和７年６月発行）